

KDDI Flex Remote Access

**高機能 RADIUS 認証**  
**カスタマーコントロール操作マニュアル**

第 1.6 版

(FENICS ポータル編)

2018 年 11 月  
KDDI 株式会社

1	はじめに	4
2	高機能 RADIUS 認証とは	5
2.1	サービス概要	5
2.2	ID/パスワード表記について	5
2.3	カスタマーコントロールご利用前の準備(開通通知)	6
2.4	カスタマーコントロールご利用前の注意事項	9
2.5	サービスご利用までの流れ(ご利用者さまの利用開始まで)	9
3	FENICS ポータル	10
3.1	FENICS ポータル画面	11
3.2	利用状況	13
3.3	メニューリスト	14
3.4	パスワード変更	16
3.5	パスワード再設定	17
4	管理者ダッシュボード概要	19
4.1	設定可能機能	19
4.2	利用詳細	20
4.2.1	利用状況	20
4.2.2	認証ログ	21
4.2.3	認証ログダウンロード	22
4.2.4	操作ログ	23
4.3	利用者管理	24
4.3.1	ID ロック	24
4.3.2	パスワード初期化	25
4.4	利用者設定	26
4.4.1	FENICS ID 操作	26
4.4.2	FENICS ID グループ操作	30
4.4.3	サービス割当	33
4.5	アクセス制御	36
4.5.1	接続制御	36
4.5.2	アクセス制御グループ	42
4.6	一括操作	45
4.6.1	FENICS ID 一括操作	45
4.6.2	FENICS ID グループ一括操作	46
4.6.3	サービス割当一括操作	47
4.6.4	一括処理状況	48
4.7	共通設定	48
4.7.1	FENICS ID ポリシー定義	48
4.7.2	パスワードポリシー定義	49
5	補足説明	50
5.1	一括操作 CSV フォーマット	50
5.1.1	FENICS ID 一括操作フォーマット	50
5.1.2	FENICS ID グループ一括操作フォーマット	52
5.1.3	サービス割当一括操作フォーマット	53
5.2	認証ログメッセージ	54
5.3	ID/グループ階層構造	55

5.3.1	階層構造の上限.....	55
5.3.2	階層構造時のアクセス制御.....	56
改版履歴.....		57

## 1 はじめに

- ※ 本資料に記載されている内容に関しましては、KDDI 株式会社の都合により変更することがある旨をご了承ください。
- ※ 本サービスご利用前に、本資料を必ずお読みください。
- ※ 免責事項・注意事項をご承諾いただけない場合、本サービス利用はお控えください。

本資料の一部または全部を「KDDI Flex Remote Access」(以下「KDDI FRE」)の利用者もしくは運用者以外に対して開示・配布・譲渡すること、「KDDI FRE」以外の利用目的にて用いることを禁じます。

本資料は、「KDDI FRE」高機能RADIUS 認証(以下本サービス)をご利用いただく上で最低限の事項のみ記述しております。本サービスは、富士通株式会社 FENICS II ユニバーサルコネクトサービス(以下ユニバーサルコネクト)との連携にてサービス提供する物です。ユニバーサルコネクトにおけるすべての機能が利用できるものではありません。

KDDI は本資料の作成に当たり、サービス提供上問題が発生しないよう、細心の注意を払っておりますが、この資料に記載された内容に準拠した利用をされた場合においても、KDDI はお客さまアプリケーションの接続性を保証するものではありません。

また、本資料中の画面キャプチャなどについては一部開発中画面が含まれていることがあります。すべての画面キャプチャを掲載しておらず、一部省略している場合がございます。省略した画面が存在する場合画面説明に則り操作いただくようお願いいたします。

「KDDI FRE」上でご利用になられるアプリケーションに関する一切の質問は、受け付けることができません。アプリケーション及びサーバー・ルーターなどネットワーク機器に関するお問い合わせは導入ベンダー/メーカーさまへお問い合わせください。

設定方法・仕様などは、KDDI の都合により、予告なしに変更される可能性がありますのであらかじめご了承ください。なお、問題点・変更点などを発見した場合はお手数ですが KDDI 法人営業担当者までお気付きの点をご連絡ください。今後の資料作成に反映させていただきます。

## 2 高機能 RADIUS 認証とは

### 2.1 サービス概要

「KDDI FRE」は、ユニバーサルコネクットの認証機能と連携し、従来の RADIUS カスタマーコントロールでご利用いただけなかった、機能群(高機能 RADIUS 認証)をご提供します。機能群ご利用に当たり、ユニバーサルコネクットにて提供される、カスタマーコントロール設備群(『FENICS ポータル』『管理者ダッシュボード』『ユーザ Web』)機能をご利用いただく必要性があります。

お客さま管理者さま(以下『管理者さま』)が、カスタマーコントロール機能をご利用いただく際には、以下のパソコン環境をご準備いただく必要性があります。

#### 【ブラウザ条件】

Internet Explorer®11 以降

#### 【通信要件】

SSL 通信(https/TCP:443)の通信が可能であること

### 2.2 ID/パスワード表記について

本サービスをご利用いただくに当たり、従来「KDDI FRE」サービスとの差分があります。本サービスの ID 形式は、以下の通りとなります。

#### 【ID形式】

kf\*\*-ID@fnx.\*\*\*\*\*

①                      ②                      ③                      ④

- ① 『kf\*\*』で始まる KDDI 指定となる FENICS 企業識別子
  - ② お客さま指定となる利用者 ID 部分=本サービス利用上 FENICS ID もしくは ID と表されず。
  - ③ 『fnx.』KDDI 指定の文字列部分(@の右側)
  - ④ お客さま指定となる Suffix 部分
- 本サービスカスタマーコントロールでご入力管理いただくのは ID 部分となります。

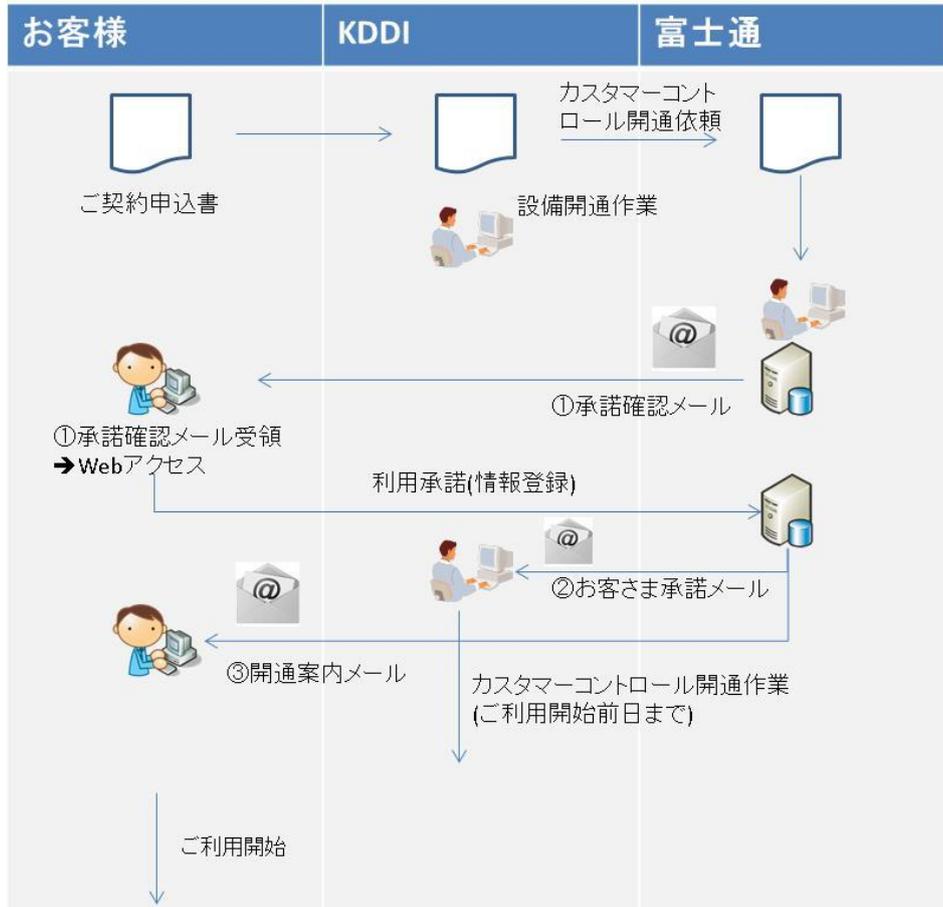
上記②ID 部、④Suffix 部、及びパスワードに関する文字制限は以下の通りです。

	文字数	文字種
上記②ID 部	1~10 文字以内 (①部を含め 15 文字以内)	半角英数小文字 (記号不可)
上記④Suffix(ドメイン)部	2~16 文字 (③部を含め 20 文字以内)	半角英数・小文字 記号は"."のみ
パスワード	1~16 文字	パスワードポリシー定義に準じる(パスワードポリシー定義は後述)

### 2.3 カスタマーコントロールご利用前の準備(開通通知)

本サービスをご契約いただきましたお客さまには、サービスご利用開始日までに富士通 FENICS よりメールにて利用承諾、初期パスワードのご連絡をさせていただきます。

【メールによる開通通知フロー】



- ・ FENICS 名により管理者さまへ『承諾確認メール』が送信されます。
  - 開通希望日の 2 営業日前(目途)で送信されます。
- ・ 管理者さまは、メール内容に沿ってご承認いただきます。
- ・ 管理者さまの利用承諾完了後、KDDI にてカスタマーコントロール開通作業を実施します。
  - 開通希望日の 1 営業日前(目途)の作業を実施するため、管理者さまにて『承諾確認メール』受領後速やかに利用承諾を実施するようお願いします。
- ・ KDDI にてカスタマーコントロール開通作業が完了すると、FENICS 名により『開通案内メール』が送信され、管理者ダッシュボードが利用可能となります。
  - 実際のご利用は、「KDDI FRE」開通希望日からとなります。
  - 事前試験や別契約で利用した管理者メールアドレスを再利用した場合は、『③ パスワード変更メール』として送られますので、その情報でログインしてください。

管理者さまの利用承諾が完了しない場合、「KDDI FRE」開通希望日に利用できない場合がありますので、ご注意ください。

『承諾確認メール』或いは『開通案内メール』が受領できない場合は、KDDI 法人営業担当者へご連絡ください。

【メールサンプル(利用承諾メール)】

件名: FENICS ネットワークサービスのお客様窓口情報の更新について(お願い)

FENICS ネットワークサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、FENICS ネットワークサービスにおけるお客様窓口(連絡先)として、  
下記の方より貴殿情報の更新(登録、変更、解除等)依頼がございました。

依頼者氏名: XXXX XXXX (KDDI株式会社)

依頼日: 2013/XX/XX

お手数をお掛けしますが、下記 URL(FENICS ポータル)にて内容をご確認いただき、  
承認処理のお手続きをお願い致します。

URL: <https://portal.fenics.jp/fenicsf/web/jsp/XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX>

本メールの趣旨は、個人情報保護法に基づき、貴殿情報を  
更新させて頂くことについて、ご本人様の承認を得るためのものです。

なお、1週間以内に承認のお手続きがなされない場合、自動的に  
非承認されたものとして取り下げとさせていただきます。

本メールはシステムから自動送信されています。

ご不明な点がございましたら、上記依頼者または下記までご連絡願います。

---

富士通株式会社  
ネットワークサービス事業本部  
FENICS サポート統括部 アドバンスドサポート部  
FENICS ポータルお問い合わせ窓口  
Mail: [fportal-req@ns.fujitsu.com](mailto:fportal-req@ns.fujitsu.com)

---

【カスタマーコントロール開通案内メールサンプル】

件名:FENICS ポータル ログイン方法のご案内

XXXX XXXXX 様

富士通株式会社

平素より FENICS ネットワークサービスをご利用頂き誠にありがとうございます。

FENICS ネットワークサービスをご利用のお客様向けポータルサイト「FENICS ポータル」のログイン及びご利用方法についてご案内させていただきます。

1. 下記の URL から FENICS ポータルにアクセスしてください。

---

FENICS ポータル URL: <https://portal.fenics.jp/fenicsp/idlogin>

---

2. 下記のログイン ID と仮パスワードを入力し、ログインしてください。  
ログイン ID: “登録メールアドレス”  
仮パスワード: XXXXXXXX
3. ログイン後にパスワード設定画面が表示されますので、新しいパスワードを設定してください。  
なお、現在のパスワードの欄には仮パスワードを入力してください。  
(新しいパスワードの設定後、仮パスワードは利用できなくなります)
4. パスワードを設定した後、担当者の情報が表示されます。  
必要に応じて修正をお願いします。
5. 以上で登録は完了です。引き続き FENICS ポータルをご利用ください。

※FENICS ポータルではセキュリティ強化のため、ログイン時にパスワードの誤入力が 5 回連続した場合、当日のご利用を制限しておりますのでご注意ください。

※このメールに関するお問い合わせは下記までお願いします。

---

富士通株式会社  
ネットワークサービス事業本部  
FENICS システム統括部 アドバンスドサポート部  
FENICS ポータルお問い合わせ窓口  
Mail : fportal-req@ns.fujitsu.com

---

## 2.4 カスタマーコントロールご利用前の注意事項

- ・ 上記の通り本サービスをご利用いただくためには、FENICS より来着するメールに基づき管理者さまご自身による登録作業が必要となります。
- ・ 開通希望日の 1 営業日前(日途)に『開通案内メール』が送信されるよう、KDDI にて設定作業を行います。
  - 開通希望日 2 営業日前(日途)の『利用承諾メール』を元に、管理者さまによる利用承諾の完了が前提となります。
  - 『開通案内メール』に基づき早期に初期パスワードを変更いただき、開通希望日からのご利用をお願いします。
  - ネットワーク側設定との同期はされておりませんが、開通希望日前日までに完了します。

承諾確認及び開通案内メールに記載される富士通 FENICS 署名宛てへのお問い合わせはご遠慮ください。

## 2.5 サービスご利用までの流れ(ご利用者さまの利用開始まで)

カスタマーコントロール開通案内到着後、ご利用者さまが「KDDI FRE」を利用開始までに最低限以下の操作が必要です。

1. FENICS ID 登録
2. FENICS ID に対するサービス割当(4.4.3 項参照)

FENICS ID 登録だけでは、ご利用者さまによる「KDDI FRE」接続はできませんので必ずサービス割り当てを実施いただくようお願いします。

### 3 FENICS ポータル

カスタマーコントロール開通案内に記載された URL にアクセスいただきログインが完了すると『FENICS ポータル』機能がご利用いただけます。

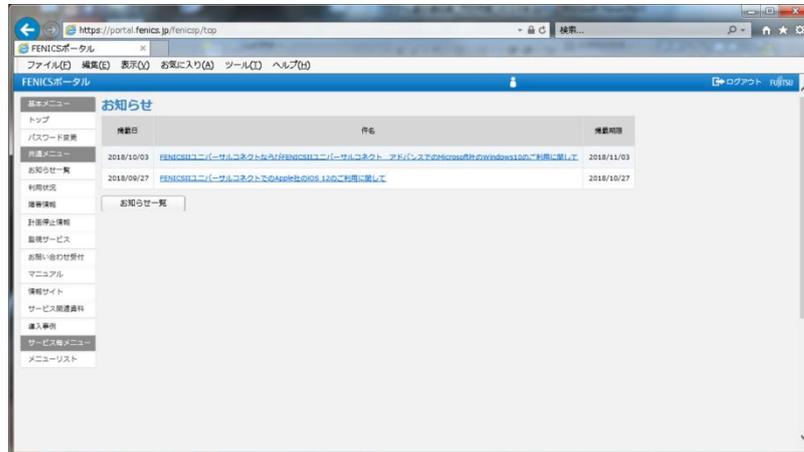
FENICS ポータルでは、『管理者さまパスワード変更』『管理者ダッシュボード(実際の ID 制御画面)』へ遷移が可能です。

#### 【FENICS ポータルご利用に関わる注意事項】

- ・ FENICS ポータルでは、ログイン時のパスワード誤り『5 回』で 24 時間のロックがかかります。
- ・ FENICS ポータルパスワードを忘れてしまった場合は、パスワード再設定機能にて再設定を行ってください。
  - ログイン ID ロック中は、パスワード再設定機能でパスワード再設定を行っていただくことでロック解除が可能です。

### 3.1 FENICS ポータル画面

FENICS ポータルログイン後の画面イメージです。



#### 【提供される機能】

##### ■基本メニュー

- ・ トップ
  - トップ画面が表示されます。
- ・ パスワード変更
  - FENICS ポータル用のパスワード変更を実施することが可能です。

##### ■共通メニュー

- ・ お知らせ一覧
  - FENICS ご利用者さま向け情報が掲載されます。
- ・ 利用状況
  - お客さまのご利用サービスに関する情報が表示されます。
- ・ 障害情報
  - FENICS RADIUS の障害情報が掲載されます。
- ・ 計画停止情報
  - 『FENICS ポータル』『管理者ダッシュボード』のメンテナンス情報が掲載されます。
- ・ 監視サービス
  - 本サービスではご利用いただくことはありません。
- ・ お問い合わせ受付
  - FENICS への問い合わせフォームが表示されます。
    - ◇ 本サービスをご利用のお客さまは FENICS への問い合わせはご遠慮ください。
- ・ マニュアル
  - 『FENICS ポータル』についてのマニュアルが表示されます。
    - ◇ 『FENICS ポータル障害受付フォームご利用マニュアル』は本サービスではご利用いただくことはありません。
    - ◇ 『FENICS ポータルマニュアル(ログイン/アカウント編)』はログインパスワードを忘れた場合の操作などが記載されております。
- ・ 情報サイト
  - 富士通、FENICS サービスに関連する情報などのリンクが表示されます。
    - ◇ 本サービスではご利用いただくことはありません。

- ・ サービス関連資料
  - FENICS サービス関連マニュアル群が表示されます。
    - ◇ 本サービスではご利用いただくことはありません。
    - ◇ マニュアルのリンク先に本資料は掲載されておりません。
- ・ 導入事例
  - FENICS サービス導入事例が表示されます。
    - ◇ 本サービスではご利用いただくことはありません。

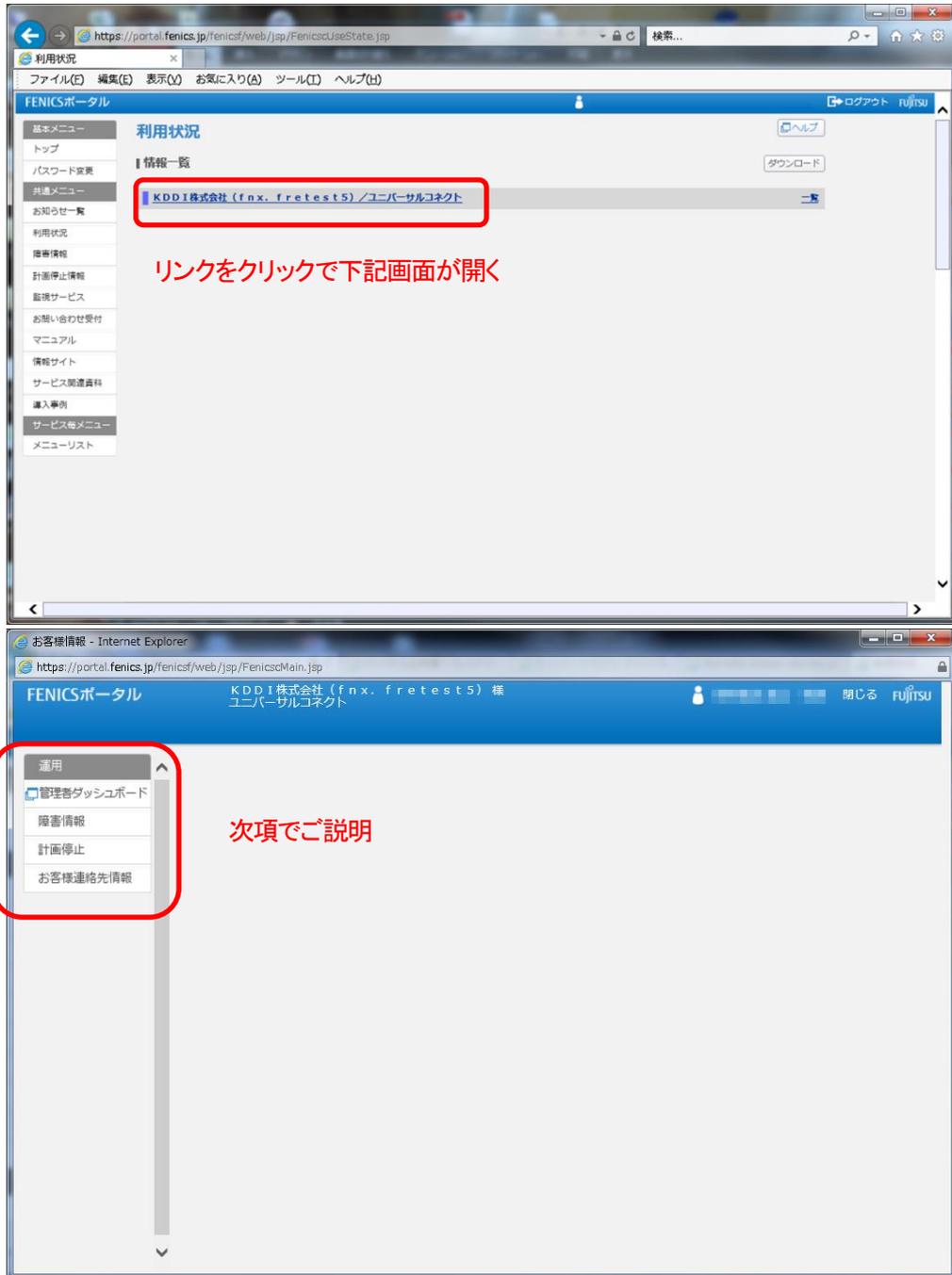
■ サービス毎メニュー

- ・ メニューリスト
  - 管理者ダッシュボードへのリンクが表示されます。

次項以降にて本サービスご利用に必要な機能群のみを抜粋しご説明します。

## 3.2 利用状況

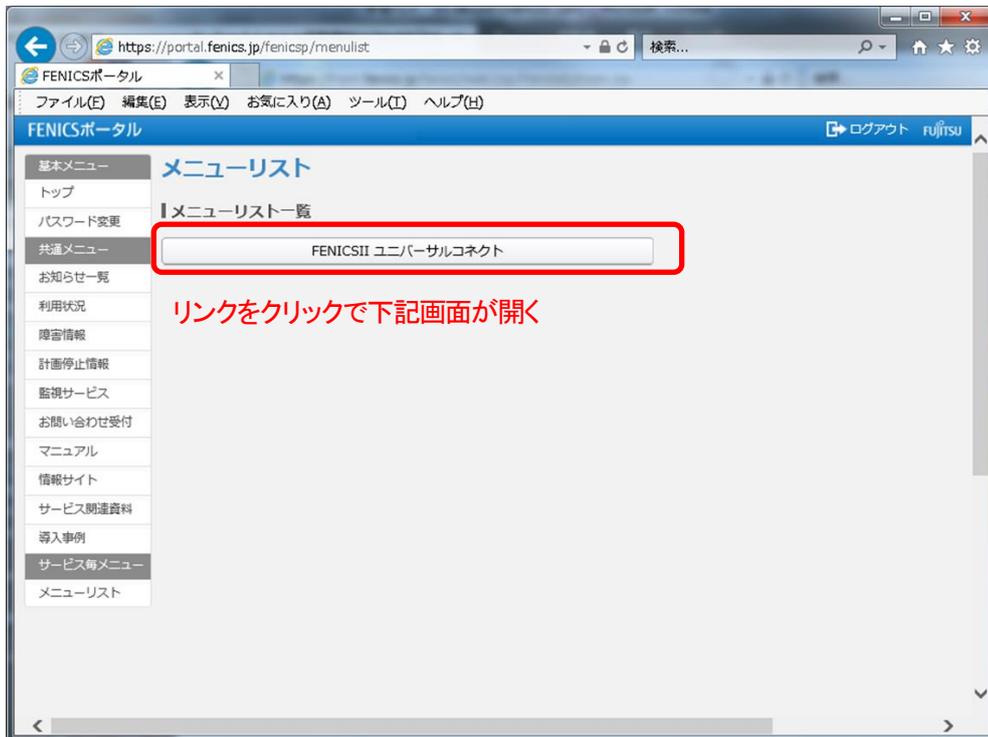
利用状況を開くと以下の画面イメージが表示されます。

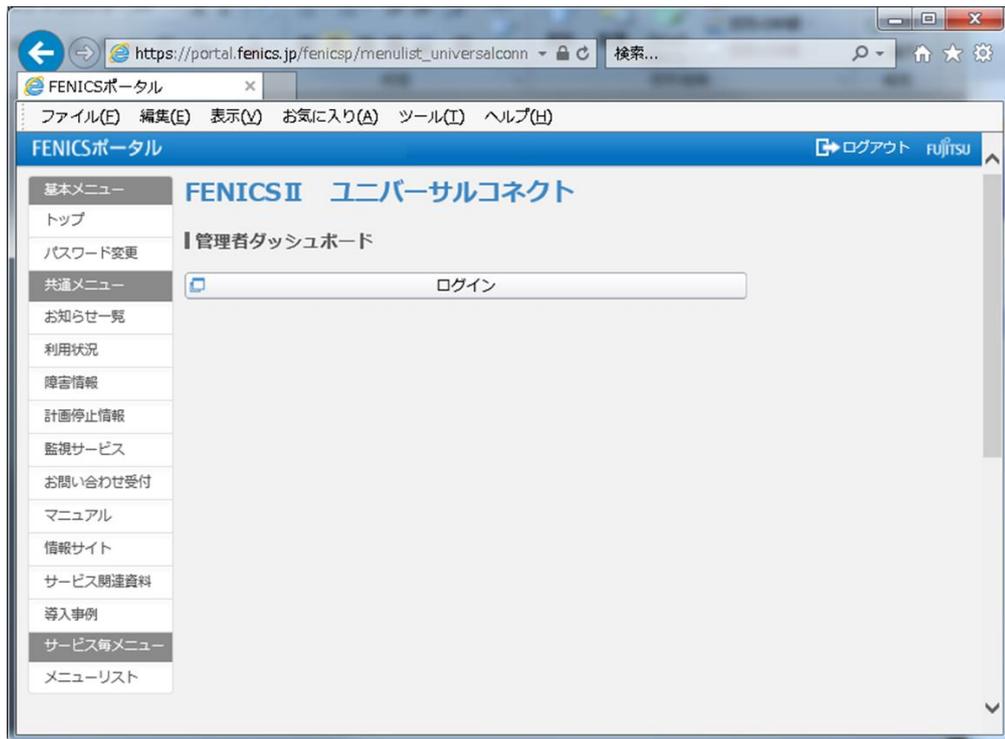


- ・ 管理者ダッシュボード
  - 『管理者ダッシュボード』へのリンクとなります。
- ・ 障害情報
  - FENICS RADIUS の障害情報が掲載されます。
- ・ 計画停止
  - 『FENICS ポータル』『管理者ダッシュボード』のメンテナンス情報が掲載されます。
- ・ お客様連絡先情報
  - 管理者ダッシュボードを閲覧、操作可能な ID に関する情報が表示されます。
    - ◇ 本窓口情報では、KDDI にてプロビジョニング(準備)作業、運用作業を実施していく上で必要な部門の登録をさせていただいておりますのでその情報が表示されます。

### 3.3 メニューリスト

メニューリストを開くと管理者ダッシュボードへのリンクが表示されます。

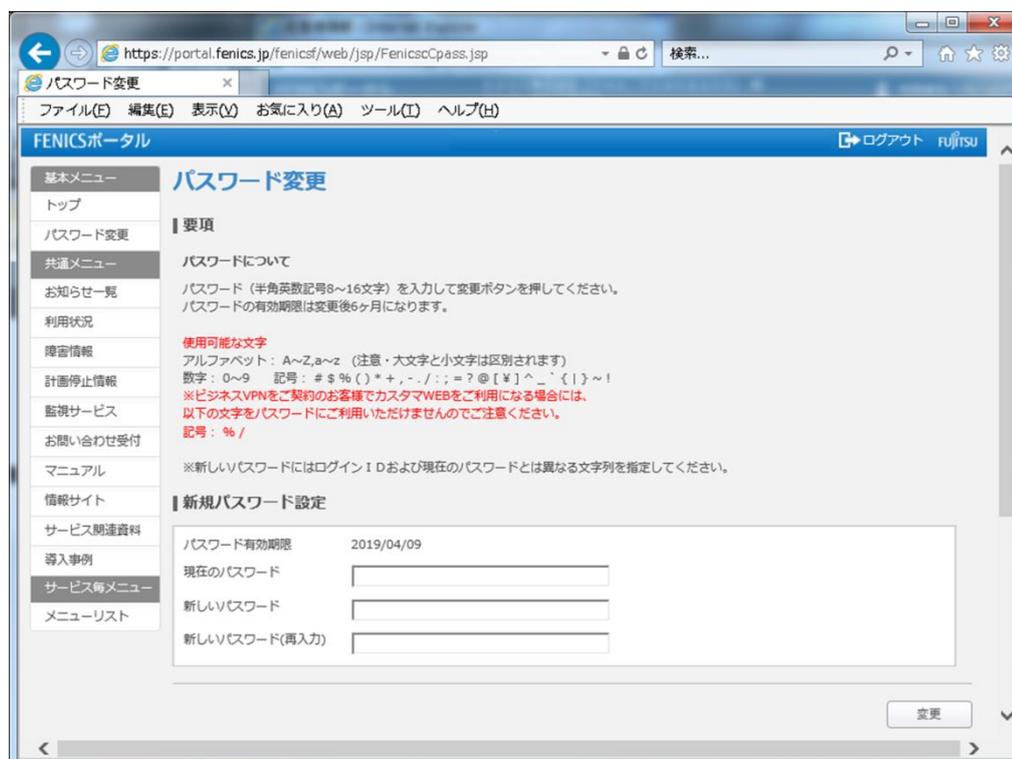




管理者ダッシュボードへのリンクが設定されております。  
管理者ダッシュボードの内容については第 4 章にてご説明します。

### 3.4 パスワード変更

パスワード変更を開くと以下の画面イメージが表示されます。



本機能により管理者さまご自身による FENICS ポータルパスワード変更が可能となります。

#### ※ 注意事項

- ・ FENICS ポータルパスワードは、定期的に変更いただくことをおすすめします。
- ・ FENICS ポータルパスワードは、180 日の有効期限設定がされています。
- ・ 有効期限約 2 週間前になると、管理者さまメールアドレス(FENICS ポータルログイン ID) へパスワード変更を依頼するメールが来着します。

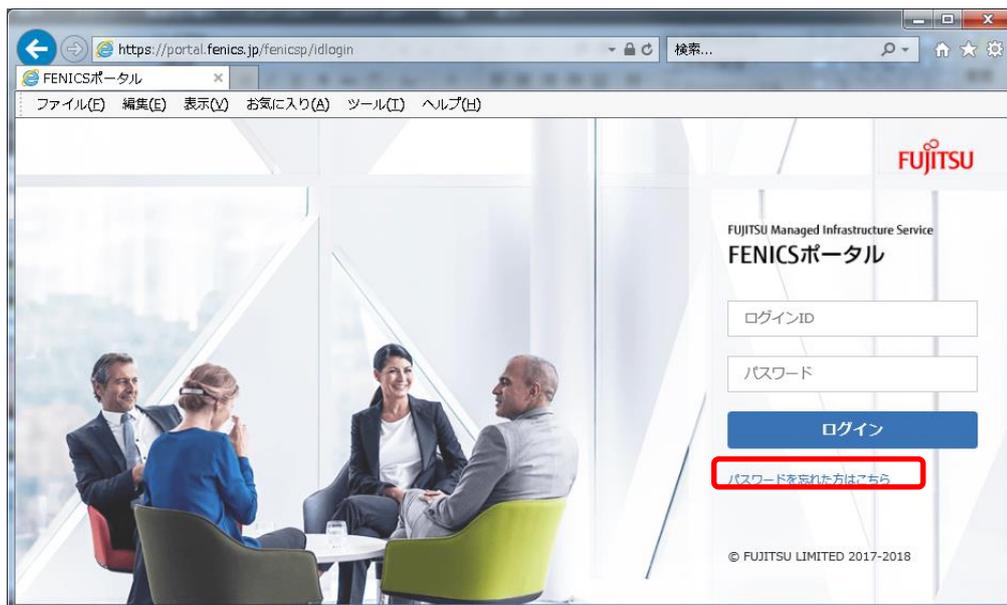
### 3.5 パスワード再設定

FENICS ポータルでは、パスワード忘れへの対応としてパスワード再設定機能があります。FENICS ポータル右下部のパスワード再設定リンクから作業いただくことでパスワード再設定のメールが送信されます。

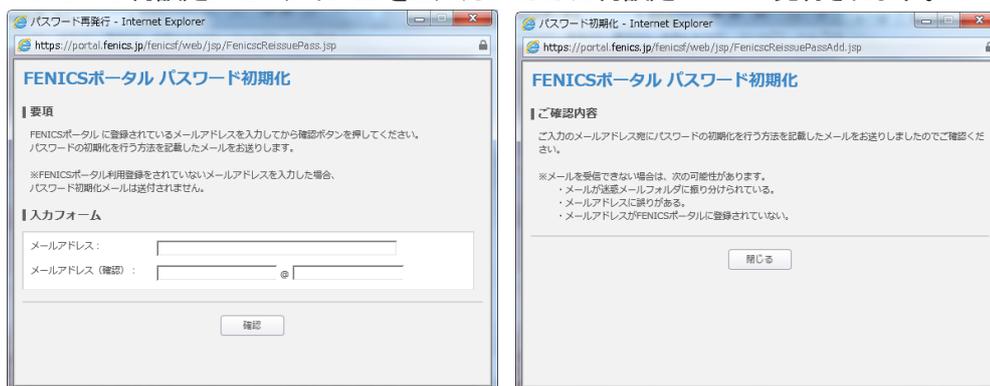
受信したメールの手順に沿って作業いただくことで再設定が可能です。

#### ※ 注意事項

- ・ ログイン ID がロック中に作業を行った場合、パスワードロックが解除されます。



パスワード再設定にてログイン ID をご入力いただくと再設定メールが発行されます。



【パスワード再設定メールサンプル】

件名: FENICS ポータル ログインID・仮パスワードのお知らせ

XXXX XXXX 様

富士通株式会社

平素より FENICS ネットワークサービスをご利用頂き誠にありがとうございます。  
ございます。

FENICS ポータルのパスワード再設定方法についてお知らせします。

なお、本メールに心当たりがない場合は、他の方が誤って操作したものと思われます。  
これまでのログインIDとパスワードで引き続き FENICS ポータルをご利用頂けますので本メ  
ールは無視してください。

1. 下記 URL から FENICS ポータルにアクセスしてください。

---

---

FENICS ポータル URL: <https://portal.fenics.jp/fenicsp/idlogin>

---

---

2. 下記ログインID、仮パスワードを入力しログインしてください。

ログインID : “登録メールアドレス”

仮パスワード: XXXXXXXX

3. ログイン後パスワード設定画面が表示されますので、

新しいパスワードを設定してください。

なお、現在のパスワードの入力欄には仮パスワードを入力してください。

※仮パスワードの有効期限は 2013 年 12 月 18 日 23 時 59 分 59 秒 になります  
有効期限を過ぎた場合には仮パスワードでのログインは出来なくなりますので  
ご注意ください。

※FENICS ポータルではセキュリティ強化のため、ログイン時に  
パスワードの誤入力が 5 回連続した場合、当日のご利用を  
制限しておりますのでご注意ください。

※このメールに関するお問い合わせは下記までお願いします。

---

富士通株式会社

ネットワークサービス事業本部

FENICS システム統括部 アドバンスドサポート部

FENICS ポータルお問い合わせ窓口

Mail: fportal-req@ns.fujitsu.com

---

#### 4 管理者ダッシュボード概要

管理者ダッシュボードは、『利用状況』『メニューリスト』からご利用いただけます。

管理者ダッシュボードへのログインは FENICS ポータルログインと連携したシングルサインオンとなっています。

##### ※ 注意事項

- ・ 管理者ダッシュボードでは、二重ログイン制限がされています。
- ・ 画面上のログアウトボタン以外でブラウザを閉じてしまった場合、一定時間管理者ダッシュボードの操作ができなくなります。(1 時間)
- ・ 設定した内容の反映やログの反映には最大 10 分～15 分程度かかる場合があります。

#### 4.1 設定可能機能

ユニバーサルコネクトでは、『管理者ダッシュボード』を利用しさまざまな設定が可能です。本サービスでは、その中から機能を絞ってご提供します。

ご利用いただける機能概要は以下の通りです。

##### 【利用可能機能群】

利用詳細	利用可能 ID 数やロックされた ID、認証ログ、アクセスログなどが確認可能です。(ログのダウンロードも可能です。)
利用者管理	ID のロックやパスワード初期化操作が可能です。
利用者設定	ID の個別登録や ID のグルーピング操作が可能です。
アクセス制御	日時などによる接続可否ポリシーの設定が可能です。 ※ ID や ID グループに適用することで設定されます。
一括操作	ID や ID グループに対する一括操作をするための CSV 投入が可能です。
共通設定	ID 部に対する必要文字指定、パスワード文字数や有効期限設定などご契約範囲内の共通設定が可能です。

各項目のご説明は次項以降にてご説明します。

## 4.2 利用詳細

利用詳細では、利用状況・認証ログ閲覧・認証ログダウンロード・アクセスログ・操作ログの閲覧が可能です。

### 4.2.1 利用状況

利用状況では、ご契約 ID 数、割当 ID 数についてご確認可能です。また、ロック状態のアカウント数なども合わせてご確認いただけます。

The screenshot shows the 'FENICS II UNIVERSAL CONNECT' web interface. The left sidebar contains a navigation menu with categories like '利用管理' (User Management), '利用者設定' (User Settings), 'アクセス制御' (Access Control), and '一括操作' (Batch Operations). The main content area is titled '利用詳細: 利用状況' (Usage Details: Usage Status). It includes a notice dated 2013/12/19 about system maintenance. Below that is the 'ID利用状況' (ID Usage Status) section, which includes a 'ロック状況' (Lock Status) table:

ロック状況	人数
パスワード認証失敗超過(自動ロック)	0人
管理者によるロック(手動ロック)	0人
パスワード有効期限切れ	0人
パスワード有効期限切れ間近	0人

Below the lock status is the 'サービス利用状況' (Service Usage Status) table:

サービス	利用開始日	利用終了日	利用可能数	割当数
基本サービス	2013/12/24		10	1
KDDIリモック認証サービス	2013/12/24		-	1

At the bottom, there are search filters for '過去1年' (Last 1 year) and '過去 2014/01' (Past 2014/01), along with a '検索' (Search) button and '全週 先週' (All weeks, Last week) options.

## 4.2.2 認証ログ

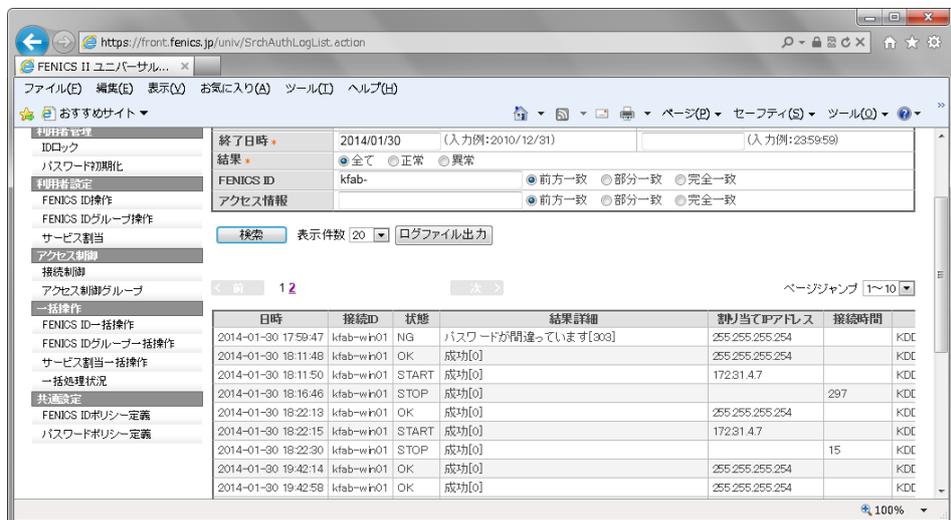
認証ログでは、指定利用期間中の認証ログを検索・ダウンロードが可能です。

認証ログ保存期間は、90 日間となります。

90 日以上前のログを調査したい場合は定期的にログインしダウンロードが必要です。



※ 上記画面上的の日時指定、ID 指定などしていただき検索いただくことで認証結果が表示されます。



※ 【割当 IP アドレス】欄で以下の表示がされます。

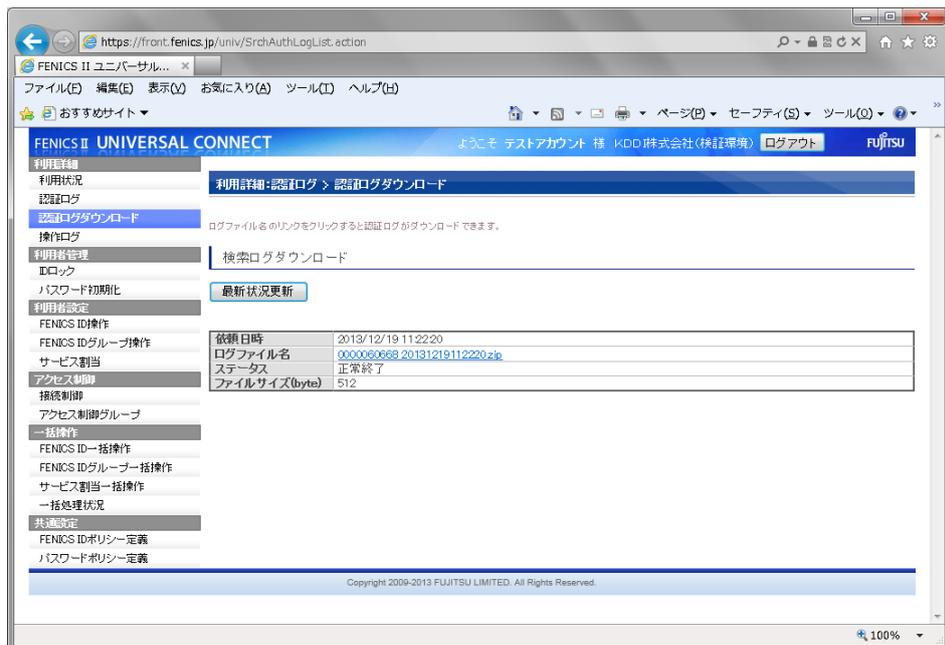
- 255.255.255.254 : 認証時 Attribute として表示(認証 NG でも表示)
- お客さま契約 Pool 内 IP : 課金パケットの Start 受信時
- 空欄表示 : 課金パケットの Stop 受信時

#### 4.2.3 認証ログダウンロード

認証ログダウンロードは、認証ログ画面での検索結果をファイル出力する物です。ログファイルは、認証ログ画面の『ログファイル出力』をクリックすることにより生成されます。

生成されたログは、1つのみが認証ログダウンロードから取得できます。

※ 複数ログ検索を行い、それぞれのファイルを後でダウンロードするという行為はできません。



#### 4.2.4 操作ログ

操作ログでは、管理者さまの操作履歴: 過去 90 日分の閲覧・検索が可能です。

The screenshot shows the '操作ログ' (Operation Log) search page in the FENICS II Universal Connect system. The search criteria are as follows:

開始日時	2013/12/19	(入力例:2010/04/01)	(入力例:01:01:01)
終了日時	2013/12/19	(入力例:2010/12/31)	(入力例:23:59:59)
操作者		<input checked="" type="radio"/> 前方一致 <input type="radio"/> 部分一致 <input type="radio"/> 完全一致	
操作種別			

Search results table:

日時	操作者	操作内容	操作結果
2013-12-19 11:20:28		ログ検索-認証ログ-表示	OK
2013-12-19 11:20:33		Top画面-サービス利用状況-表示	OK
2013-12-19 11:20:34		ログ検索-認証ログ-表示	OK
2013-12-19 11:22:20		ログ検索-認証ログ-ファイル生成	OK
2013-12-19 11:22:23		ログ検索-認証ログダウンロード-表示	OK
2013-12-19 11:22:37		ログ検索-認証ログダウンロード-最新状況取得	OK
2013-12-19 11:23:22		Top画面-サービス利用状況-表示	OK
2013-12-19 11:23:22		ログ検索-認証ログ-表示	OK
2013-12-19 11:23:27		ログ検索-認証ログ-ファイル生成	OK
2013-12-19 11:23:28		ログ検索-認証ログダウンロード-表示	OK

※ 操作ログは、KDDI 開通担当者、運用担当者がお問い合わせなどを元に関覧・操作した内容も表示される場合があります。

## 4.3 利用者管理

利用者管理では、登録済 FENICS ID に対するロック状態の確認・ロック設定・ロック解除・パスワード初期化などが実施可能です。

### 4.3.1 ID ロック

登録されている FENICS ID に対するロック設定、解除をすることが可能です。また、ロックされた ID のロック理由を確認することができます。

The screenshot shows the 'FENICS ID Lock Search' page. The table below is a representation of the data shown in the application:

FENICS ID	FENICS IDグループ	自動ロック状態	手動ロック状態	自動ロック理由
kddi-test01	デフォルトIDグループ	非ロック	非ロック	
kddi-test02	デフォルトIDグループ	非ロック	ロック中	
kddi-test03	デフォルトIDグループ	非ロック	非ロック	

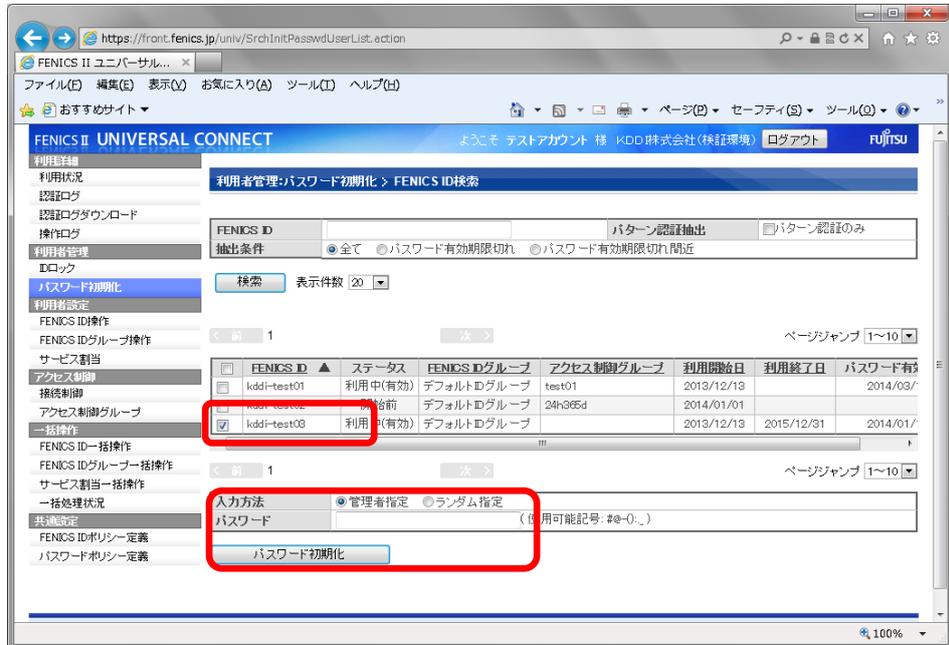
The screenshot shows the 'FENICS ID Information Display' page for the ID 'kddi-test02'. The table below is a representation of the data shown in the application:

FENICS ID	自動ロック設定時間	自動ロック理由
kddi-test02		
	手動ロック設定時間	2013/12/19 13:49:56

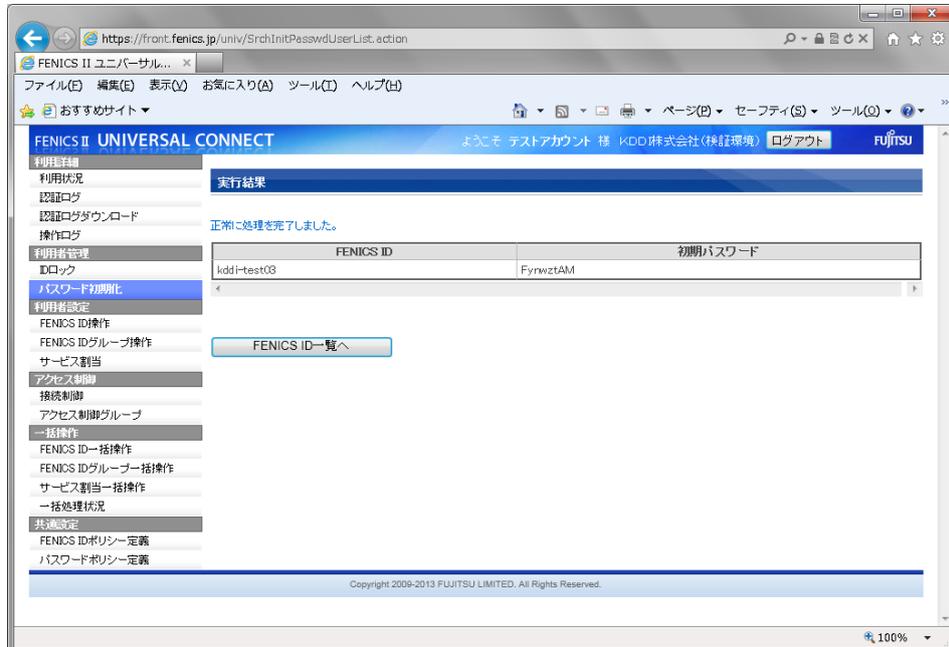
### 4.3.2 パスワード初期化

パスワード初期化では登録されたパスワードの初期化が可能です。

パスワード初期化については、管理者さま指定の文字列への初期化(一括対応可)、ランダム文字列への変更が可能です。



パスワード初期化が完了した場合、該当IDと初期パスワードの表示が行われます。



## 4.4 利用者設定

利用者設定では、FENICS IDの登録・グルーピング・サービス利用適用などの設定制御が可能です。

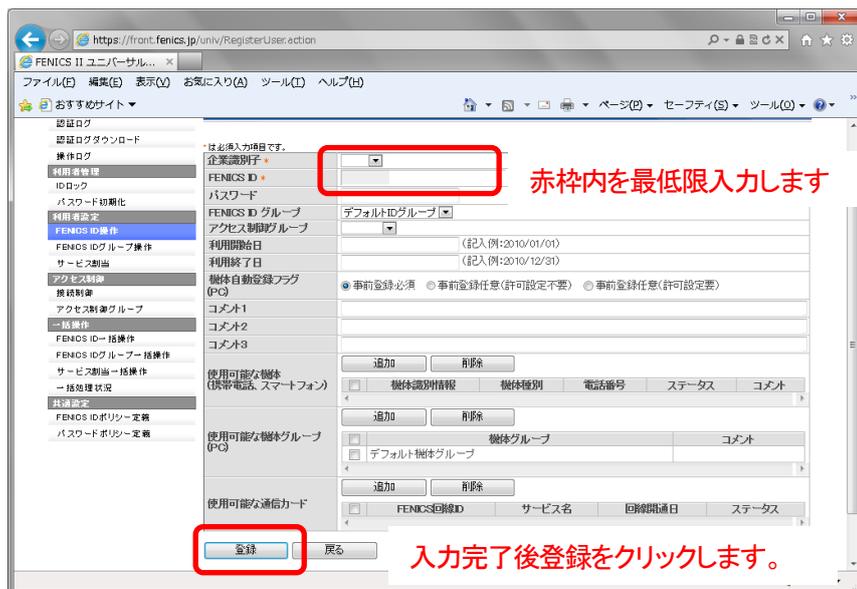
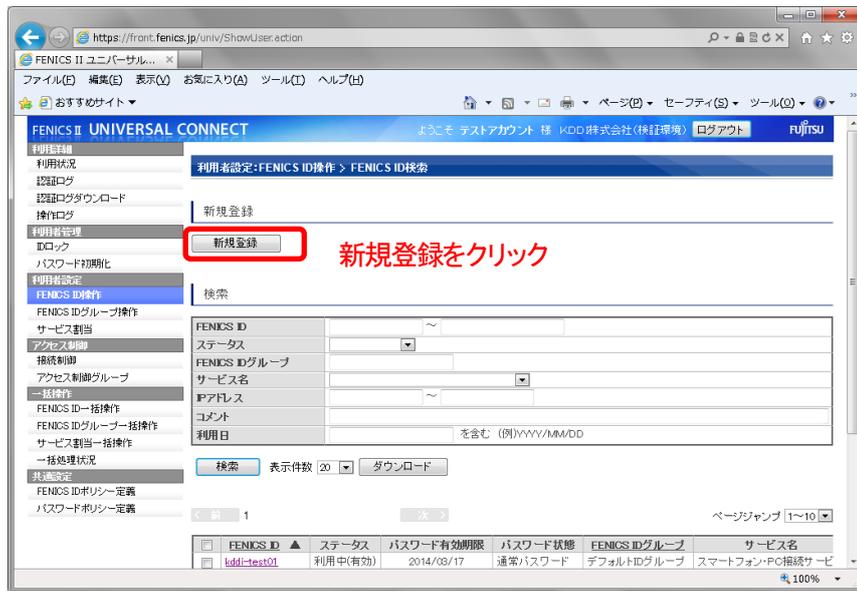
### 4.4.1 FENICS ID 操作

FENICS ID 操作では、個々の利用者 ID の登録・変更・削除が可能となります。

登録 ID を後述する FENICS ID への所属登録・変更・削除が可能です。

また後述するアクセス制御グループへの紐付けを行うことで時間帯での利用可否設定を操作することができます。

#### 4.4.1.1 新規登録作業



**【お客さま設定におけるオプション項目】**

・FENICS ID グループ(後述)

FENICS ID グループ設定が行われている場合、プルダウンメニューよりグループ内に該当 ID を登録することが可能です。

・アクセス制御グループ(後述)

アクセス制御グループ設定が行われている場合、プルダウンメニューより該当 ID にアクセス制御情報を登録することが可能です。

・利用開始日/利用終了日

該当 ID に対して、利用可能開始日/利用終了日を事前設定できます。

・その他項目

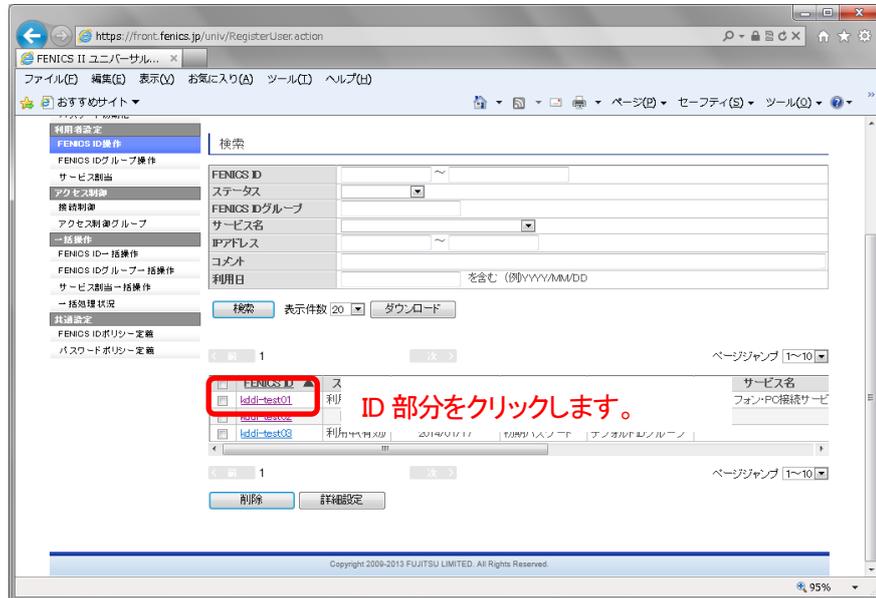
その他項目は、「KDDI FRE」サービスでは利用しません。

**【登録上の注意事項】**

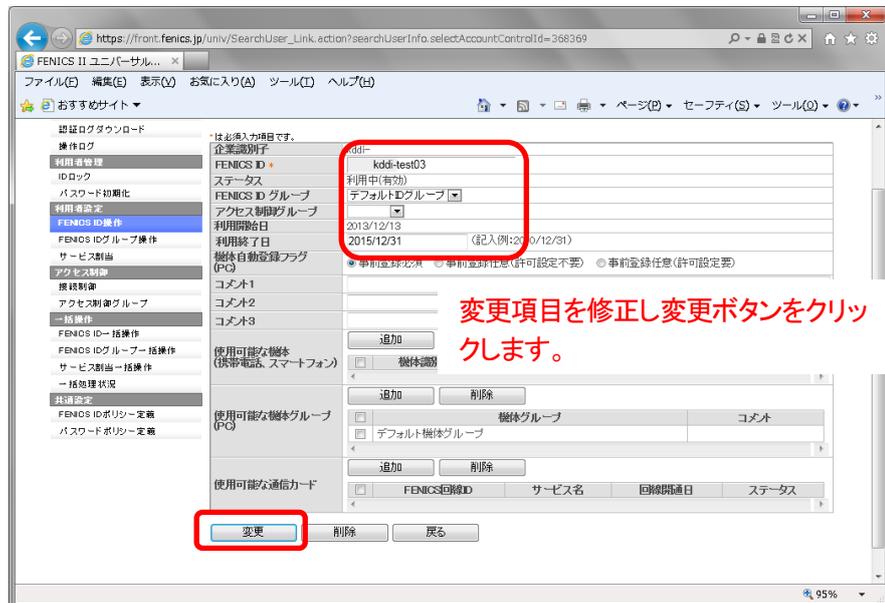
・ご利用される ID は、FENICS ID ポリシー定義(後述)にて定義されている条件での設定をしていただく必要があります。

・文字数は、1～10 文字以内で設定いただく必要があります。

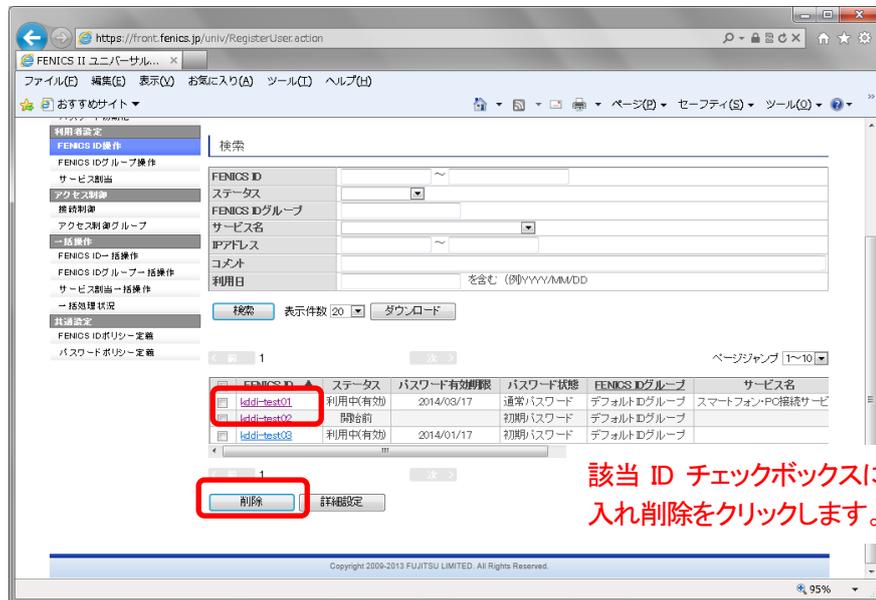
#### 4.4.1.2 変更



FENICS ID を検索した結果、もしくは表示されている FENICS ID をクリックします。



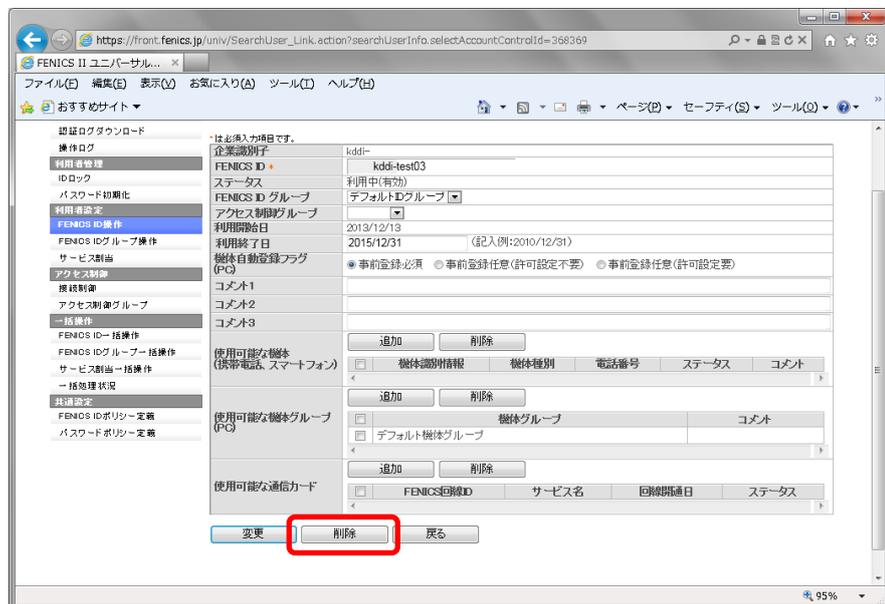
### 4.4.1.3 削除



該当 ID チェックボックスにチェックを入れ削除をクリックします。

FENICS ID を検索した結果、もしくは表示されている FENICS ID のチェックボックスにチェックを入れ削除ボタンをクリックします。

詳細内容を確認した上での削除を行う場合は、FENICS ID を検索した結果、もしくは表示されている FENICS ID のチェックボックスにチェックを入れ、詳細設定ボタンをクリックし内容確認した上で削除を行います。



## 4.4.2 FENICS ID グループ操作

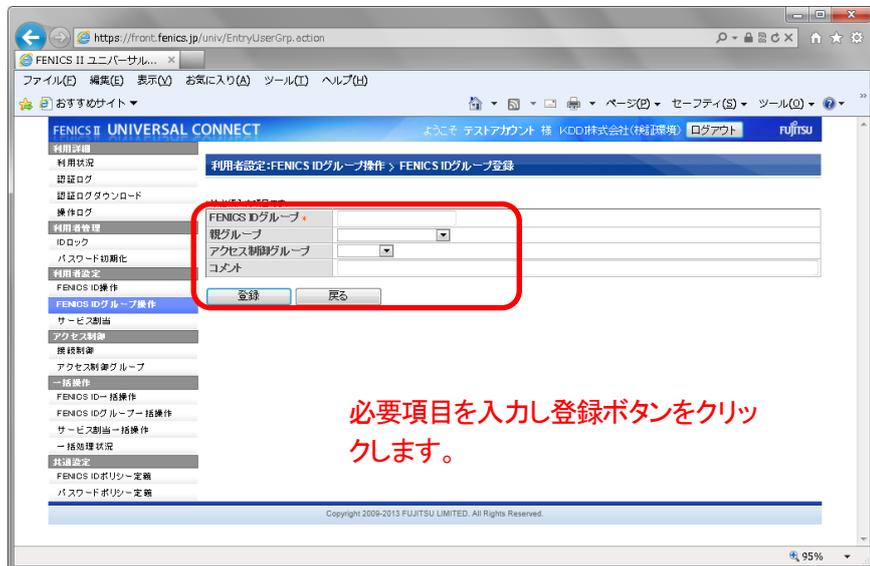
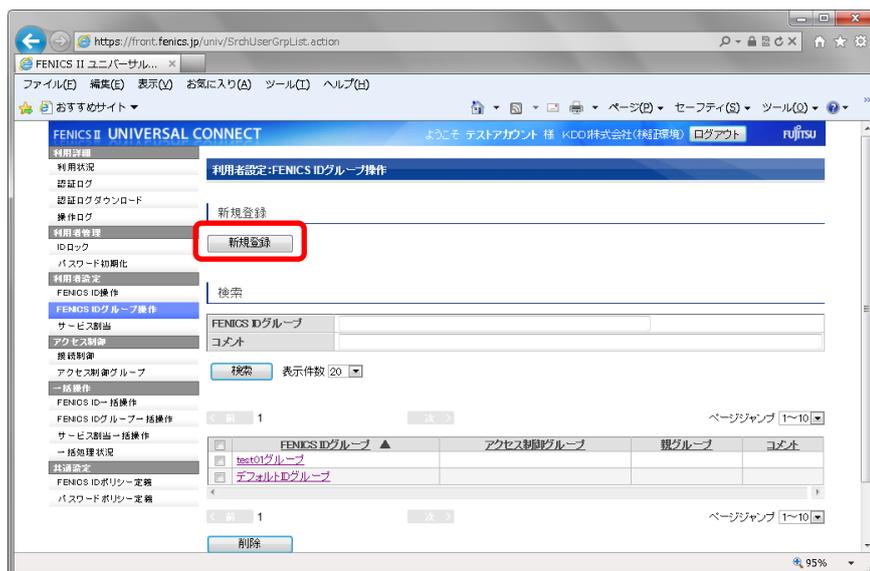
FENICS ID グループは、FENICS ID をグルーピングする機能です。

初期段階で『デフォルトIDグループ』が存在しており、指定がない場合『デフォルトIDグループ』に所属します。

※ デフォルトIDグループは、削除することはできません。

### 4.4.2.1 新規登録

お客さま任意のグループを作成するため、新規登録をクリックします。



#### 【お客さま設定項目】

##### ・FENICS ID グループ

グループ名称となります。

##### 親グループ

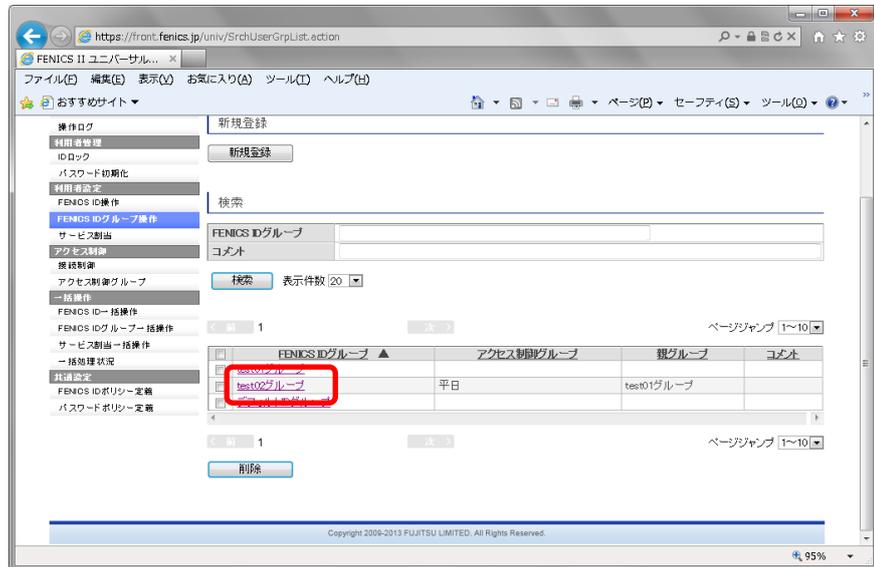
FENICS ID グループは階層構造にすることが可能です。上位に位置するグループ名を指定することが可能です。

##### アクセス制御グループ

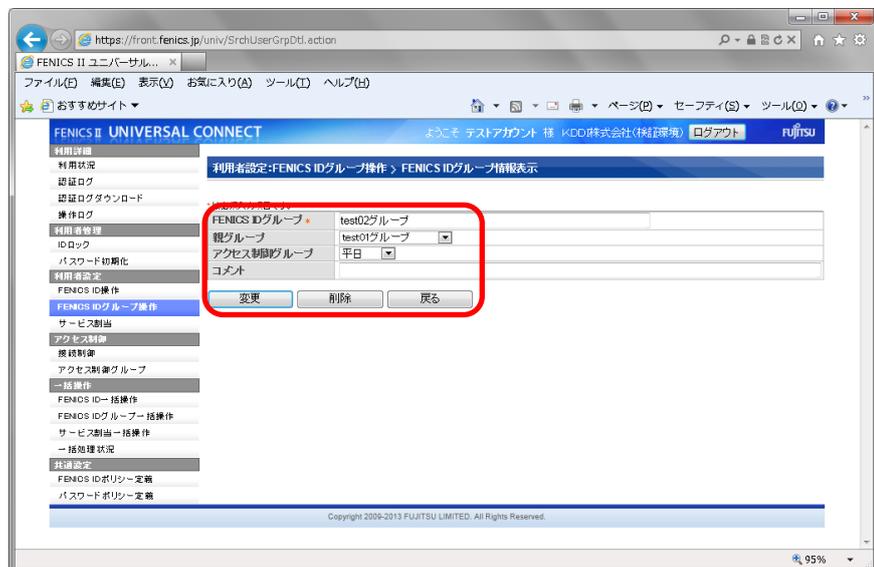
後述するアクセス制御ルールを適用する場合にその名所を指定します。

#### 4.4.2.2 変更

設定された FENICS ID グループに対して変更操作をすることが可能です。『デフォルト ID グループ』に対しての変更処理(アクセス制御グループの設定など)も可能です。



検索結果もしくは、表示された FENICS グループ名をクリックします。

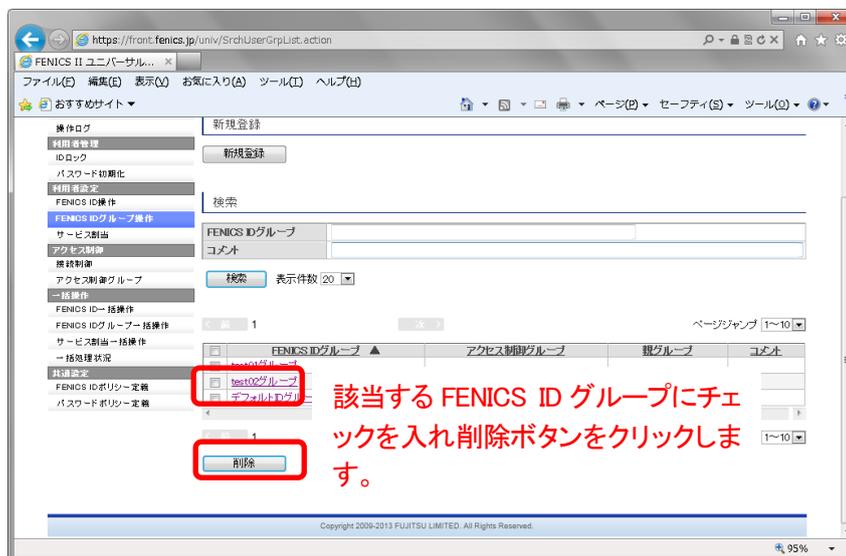


必要情報の変更後、変更ボタンをクリックします。

#### 4.4.2.3 削除

お客さまが登録された FENICS ID グループを削除することが可能です。

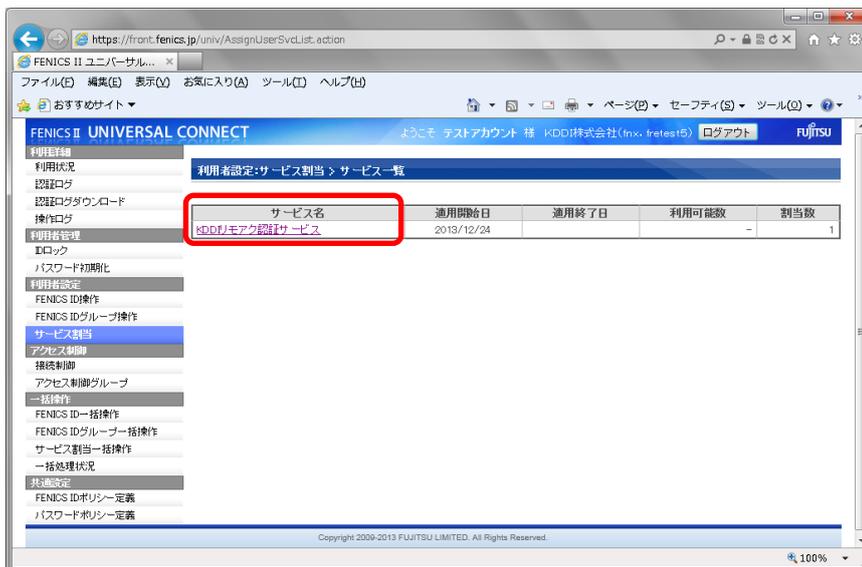
※ 注意事項: FENICS ID グループを削除する場合、グループに FENICS ID が所属していないことが必須条件となります。



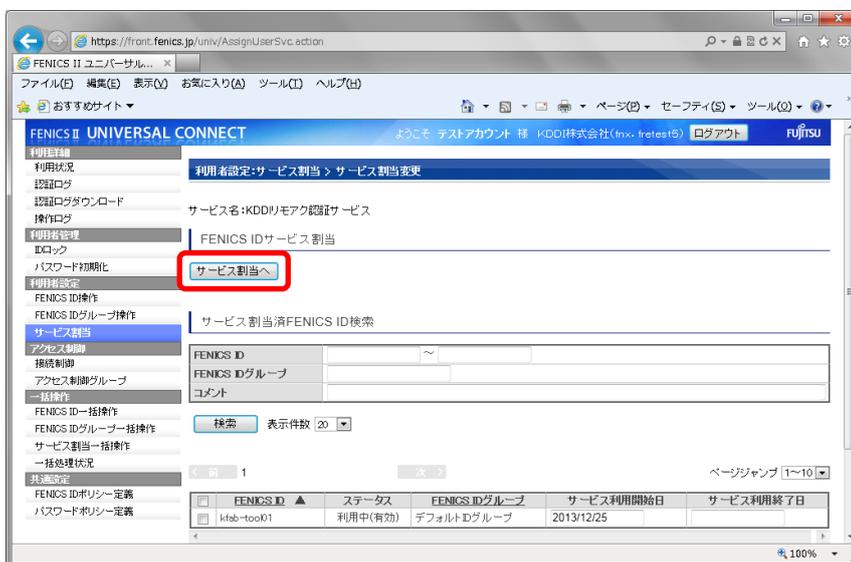
#### 4.4.3 サービス割当

本サービスでは、FENICS ID を作成しただけでは「KDDI FRE」の接続はできません。  
FENICS ID に利用するサービスの割り当てを行って初めて接続可能となります。

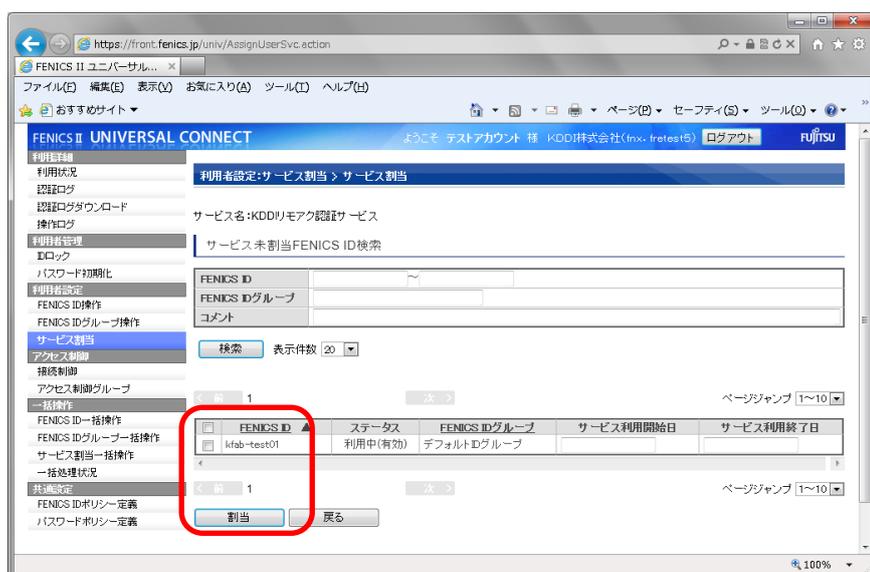
##### 4.4.3.1 サービス割当登録



利用者設定: サービス割当より該当するサービスをクリックします。

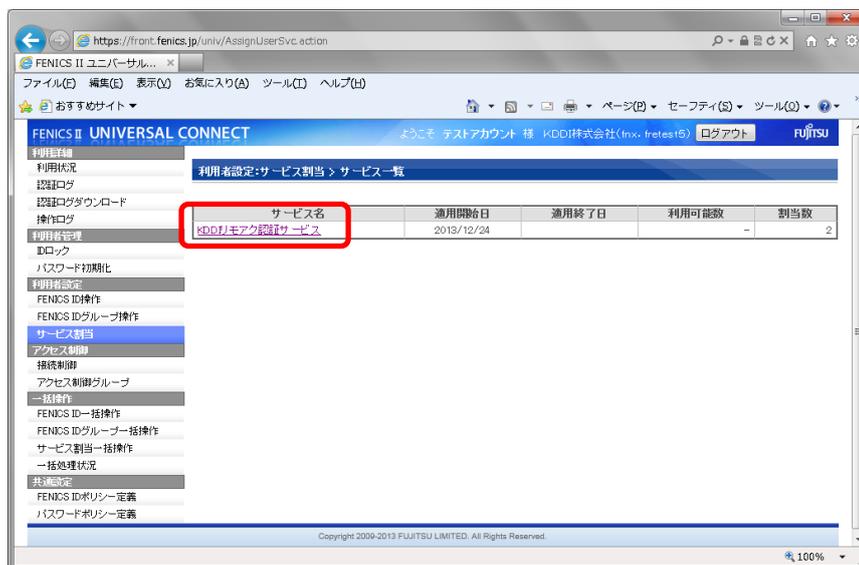


『サービス割当へ』をクリックします。

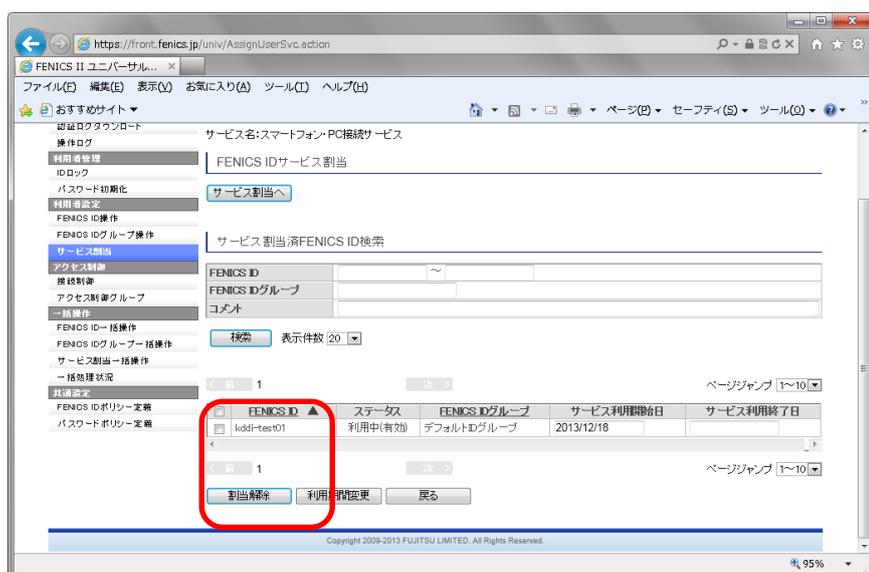


FENICS ID 単位、もしくは FENICS ID グループ単位での割り当て操作が可能です。  
 検索結果、もしくは表示されている ID に対して割り当て登録操作を行います。

#### 4.4.3.2 サービス割当解除



利用者設定:『サービス割当』より該当するサービスをクリックします。



FENICS ID 単位、もしくは FENICS ID グループ単位での割当解除操作が可能です。

検索結果、もしくは表示されている ID に対して割当解除操作を行います。

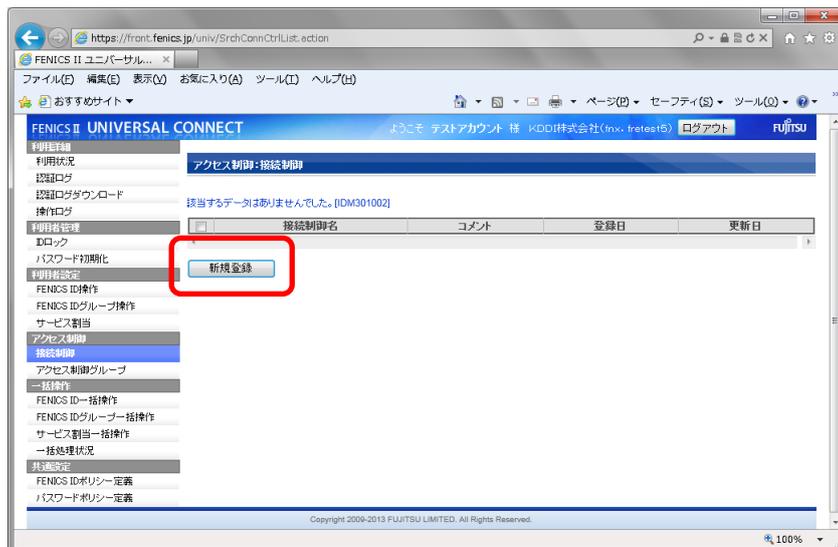
## 4.5 アクセス制御

アクセス制御は、「KDDI FRE」を利用可能/不可な時間帯(日時)を指定する機能です。本機能は、各 FENICS ID ごとに適用、各 FENICS ID グループに適用することが可能です。適用方法については、FENICS ID 操作(4.4.1 項)、FENICS ID グループ操作(4.4.2 項)をご確認ください。

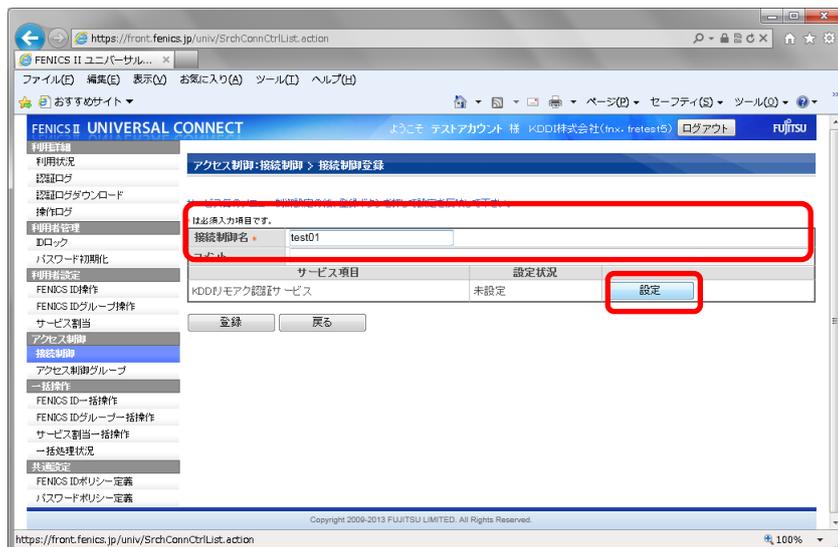
### 4.5.1 接続制御

接続制御では、接続時間帯ルールを適用します。

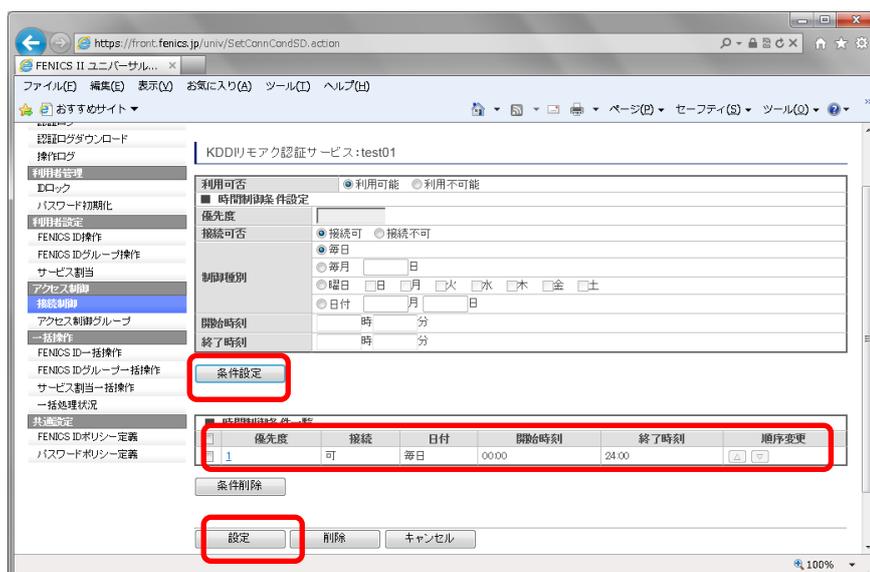
#### 4.5.1.1 新規登録



新規登録をクリックします。

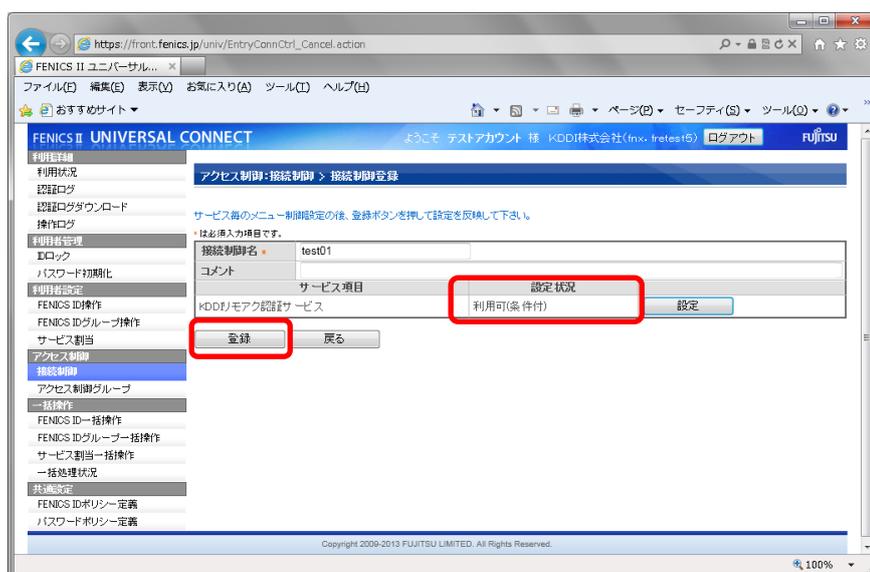


接続制御名を入力し、適用するサービスの設定ボタンをクリックします。



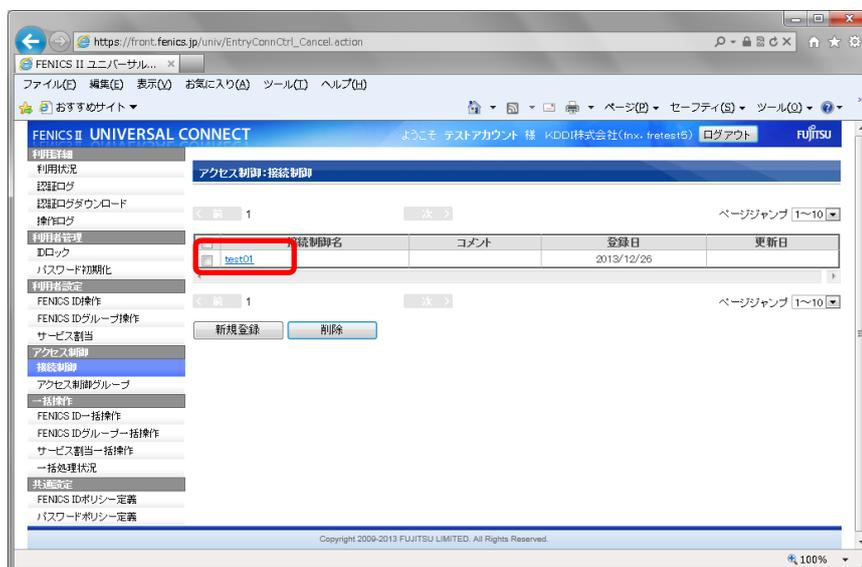
利用可能/不可能を選択し、適用条件を設定します。  
 適用条件は、毎日・毎月・曜日・日付から選択し、適用する時間枠を設定します。  
 条件設定をクリック後、時間制御条件一覧に設定内容が反映されます。反映された内容を確認後、設定をクリックしてください。  
 ※ 設定をクリックしない場合条件反映されません。  
 本機能では複数の条件設定を行い、その優先度を定義することが可能となります。複数の条件設定をした場合、その優先度最上位の物から参照されます。接続時の時間帯条件が合致していない場合、次の優先度の条件を参照して認証制御が行われます。  
 すべての条件設定に合致しない場合、接続は拒否されます。



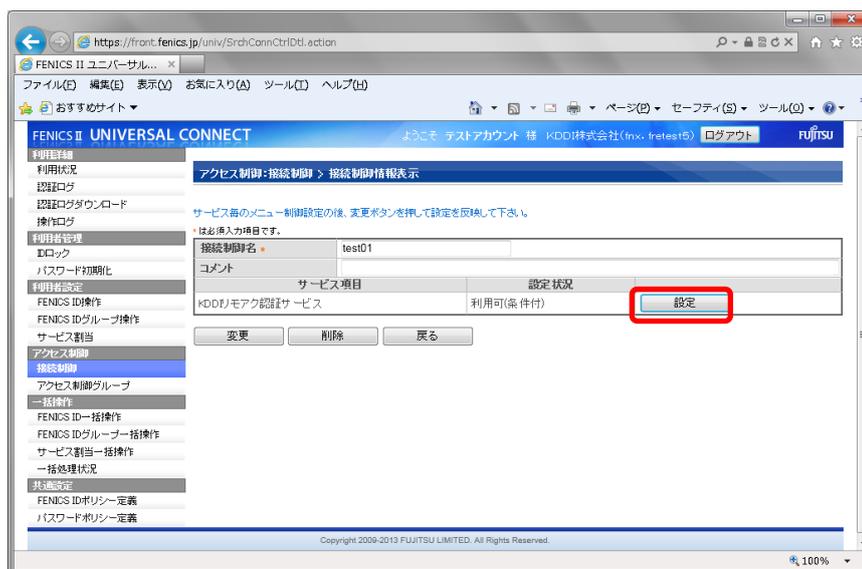


最後の登録画面をクリックして登録が行われます。

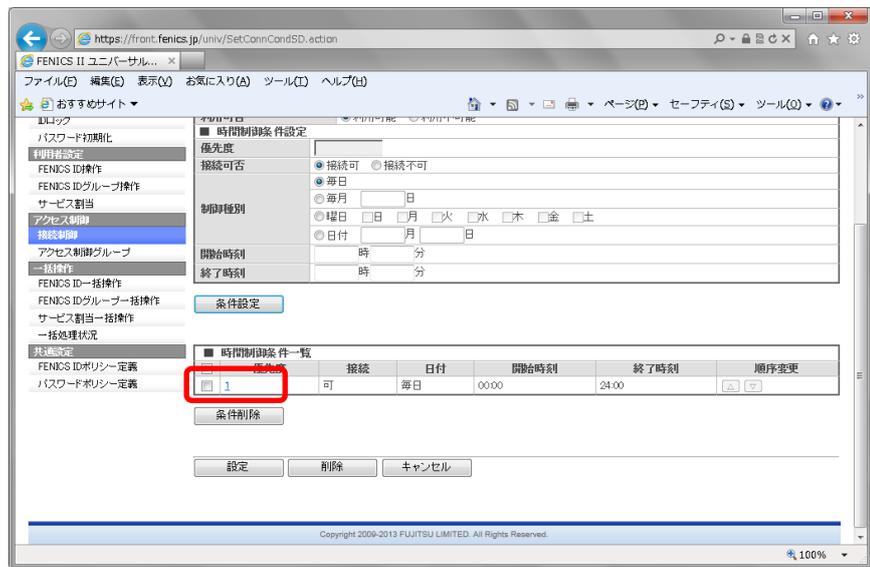
## 4.5.1.2 変更



内容修正する接続制御ルールをクリックします。



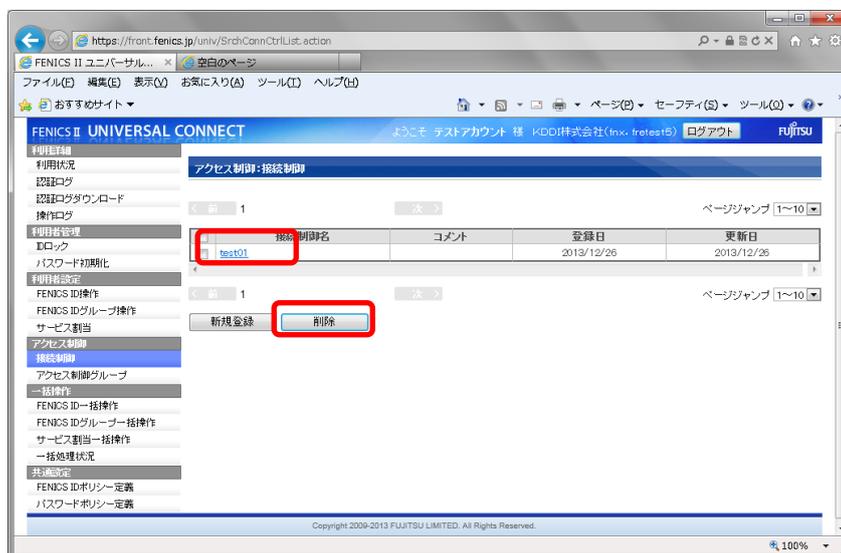
変更する該当サービスの設定ボタンをクリックします。



- ・ 変更したい条件の優先度のリンクをクリックし、修正画面を開きます。
- ・ 条件の追加を行いたい場合、本画面から新規登録同様の処理を行います。
- ・ 条件の削除を行いたい場合、優先度のリンクをクリックし修正画面を開き下部の削除ボタンをクリックします。
- ・ 優先度の変更を行う場合、順序変更欄の上下矢印マークにて入れ替えを行います。

### 4.5.1.3 削除

接続制御条件を削除する場合、削除したい接続制御名にチェックを入れ削除ボタンをクリックします。



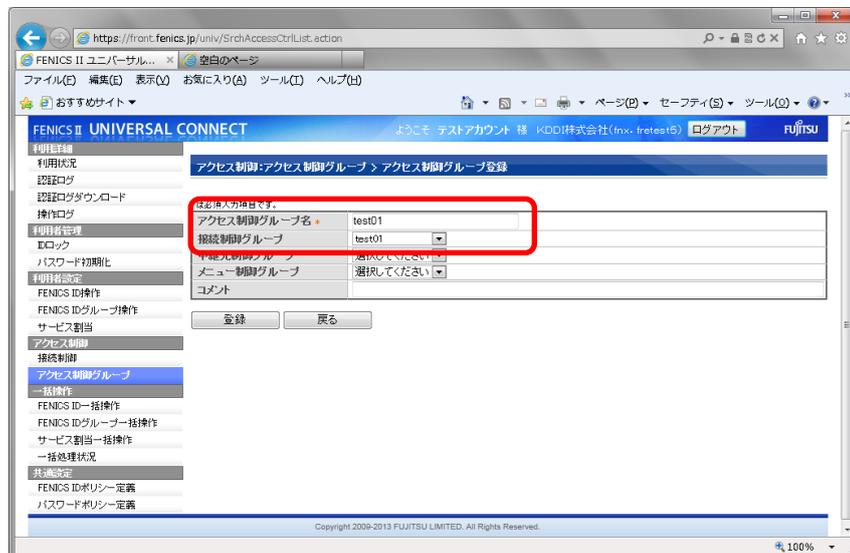
## 4.5.2 アクセス制御グループ

アクセス制御グループ設定では、接続制御にて作成した接続時間帯ルールを適用するグループ設定を行います。

### 4.5.2.1 新規登録



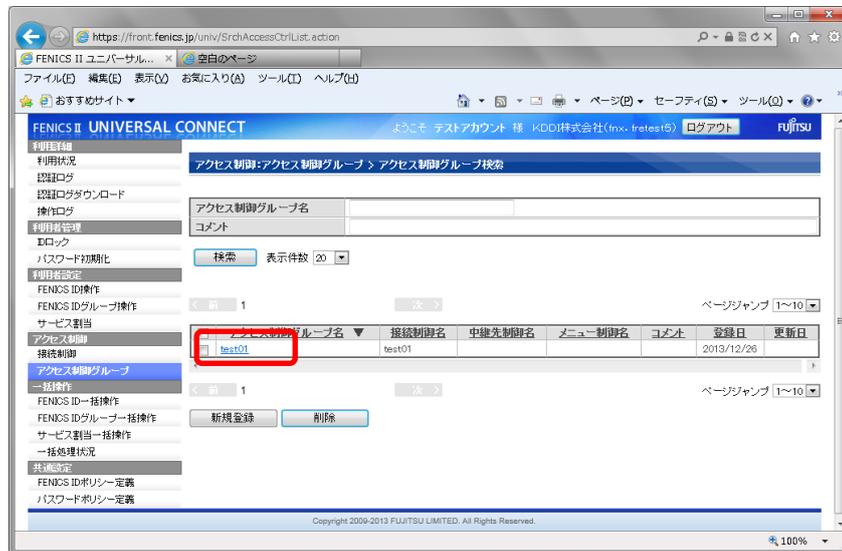
新規登録ボタンをクリックし、設定画面を開きます。



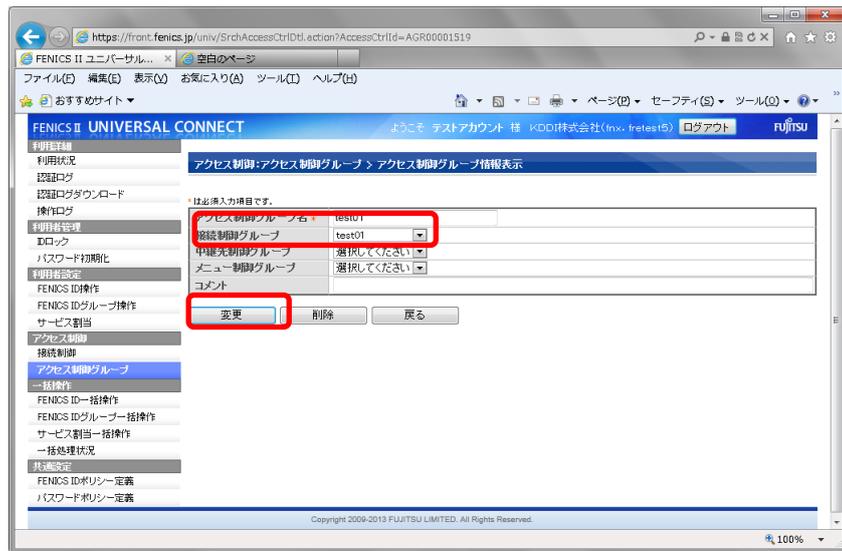
アクセス制御グループ名を設定し、作成した接続制御グループをプルダウンリストより選択し、登録を行います。

※ 中継先制御グループ・メニュー制御グループは本サービスではご利用いただくことはできません。

## 4.5.2.2 変更

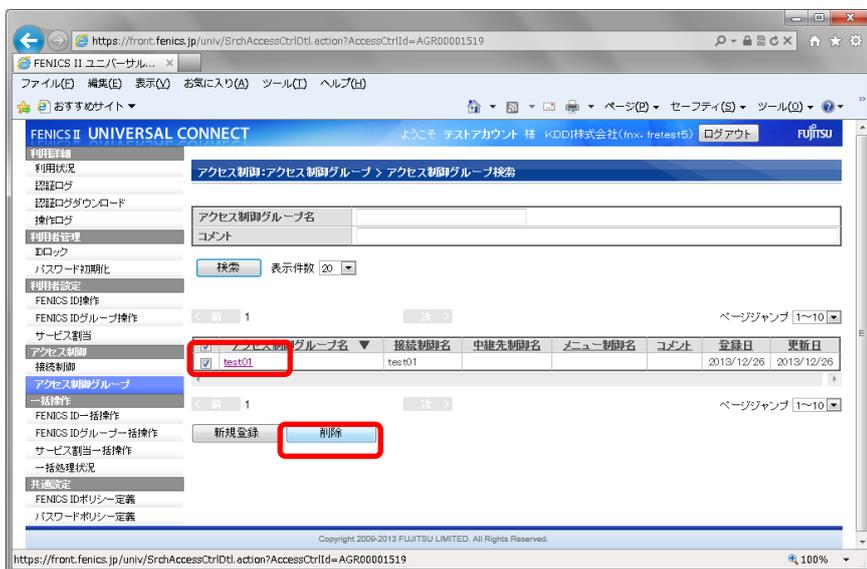


変更したいアクセス制御グループ名をクリックし、表示させます。



接続制御グループの選択を変更して、変更ボタンをクリックします。

### 4.5.2.3 削除



削除したいアクセス制御グループ名にチェックを入れ削除ボタンをクリックします。

※ 削除を行う場合、対象のアクセス制御グループ名が FENICS ID、かつ FENICS ID グループへの紐付けがされていないことが必要となります。

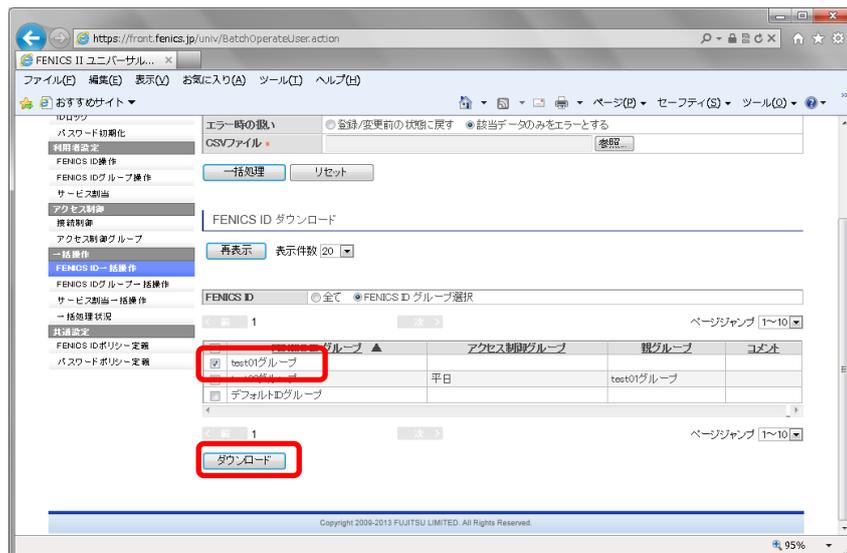
## 4.6 一括操作

一括操作では、CSVファイルを利用して条件登録・変更・削除が可能となります。CSVフォーマットについては、5項 補足説明に記載します。

### 4.6.1 FENICIS ID 一括操作

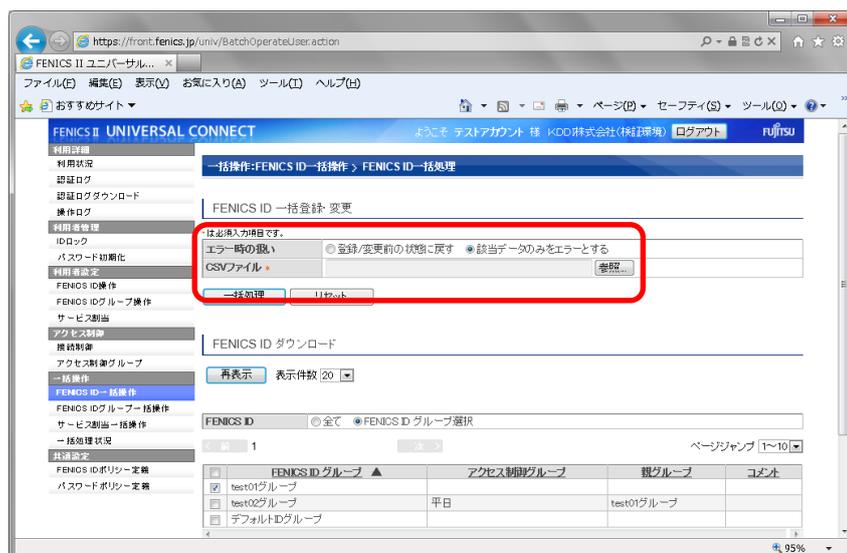
FENICIS ID 一括操作では、指定フォーマットの CSV での ID 登録・変更・削除が可能です。

#### 4.6.1.1 フォーマットの入手



すべての FENICIS ID、もしくは FENICIS ID グループ単位選択しダウンロードボタンをクリックします。ダウンロードした CSV ファイルを元に編集するためデスクトップなど適切な場所に保存してください。

#### 4.6.1.2 CSV ファイルのアップロード

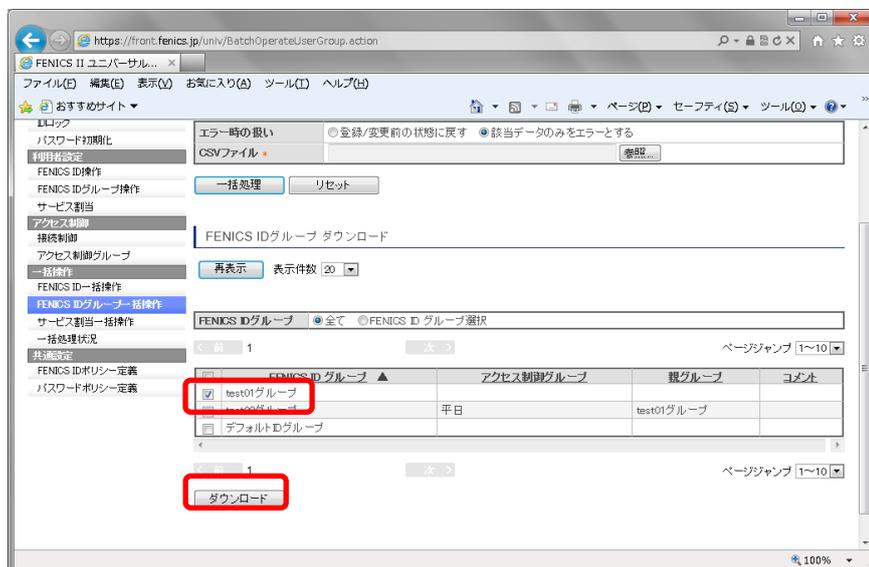


保存した CSV ファイルを編集し、アップロードします。CSV ファイル内のレコードにエラーがあった場合の処理条件を選択し CSV ファイルを選び、一括処理ボタンをクリックします。

## 4.6.2 FENICS ID グループ一括操作

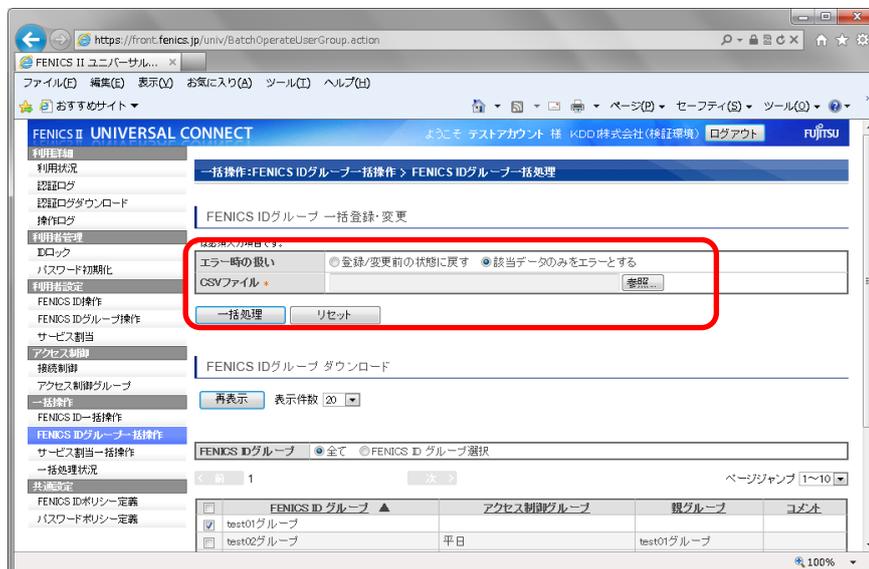
FENICS ID グループ一括操作では、指定フォーマットの CSV での FENICS ID グループの登録・変更・削除が可能です。

### 4.6.2.1 フォーマットの入手



すべての FENICS ID グループ、もしくは FENICS ID グループを選択しダウンロードボタンをクリックします。ダウンロードした CSV ファイルを元に編集するためデスクトップなど適切な場所に保存してください。

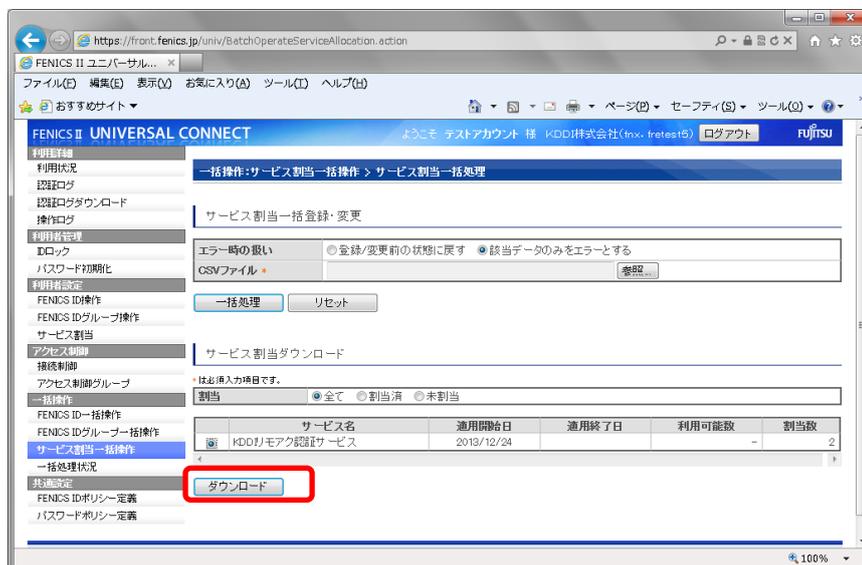
### 4.6.2.2 CSV ファイルのアップロード



保存した CSV ファイルを編集し、アップロードします。CSV ファイル内のレコードにエラーがあった場合の処理条件を選択し CSV ファイルを選び、一括処理ボタンをクリックします。

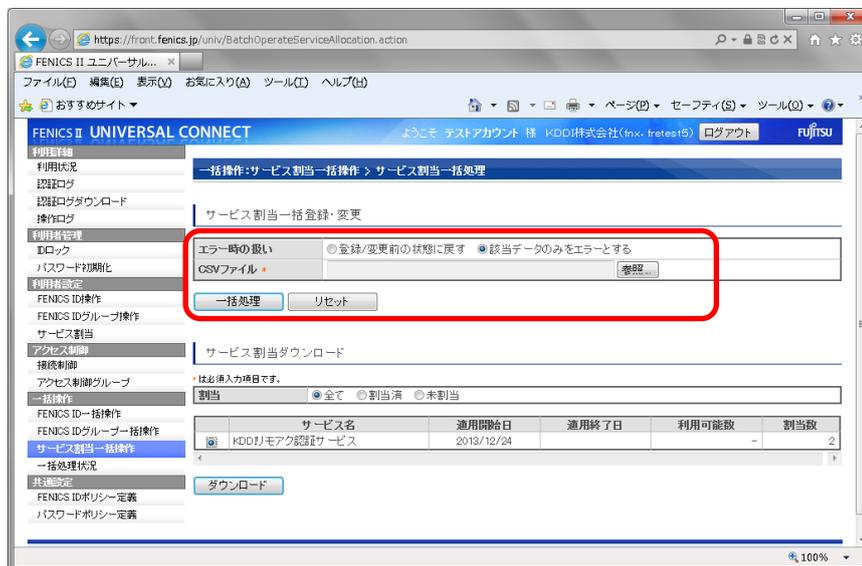
## 4.6.3 サービス割当一括操作

### 4.6.3.1 フォーマットの入手



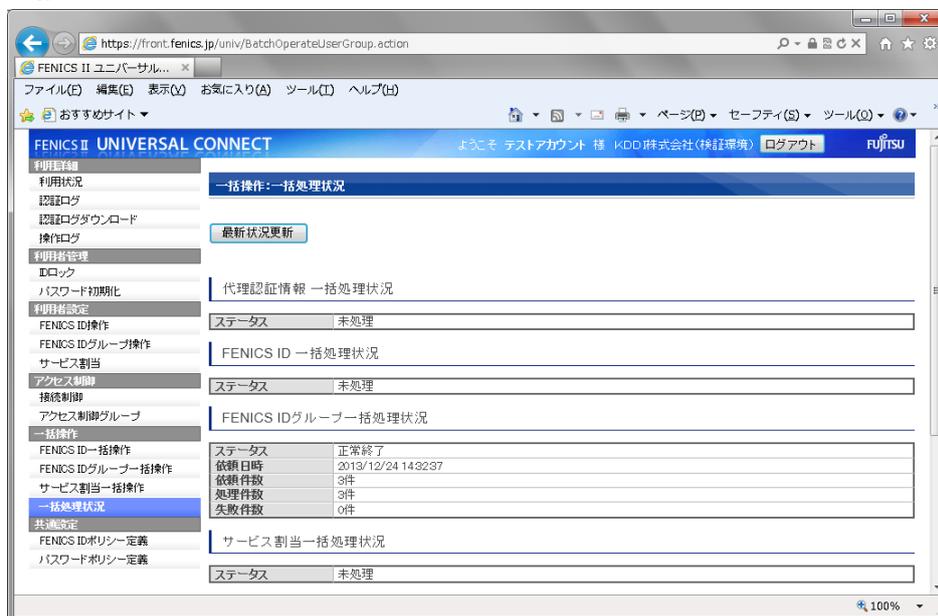
割当状況の条件を選択、対象サービスのサービス選択を行い、サービス割当状況のダウンロードを行います。ダウンロードしたCSVファイルを元に編集するためデスクトップなど適切な場所に保存してください。

### 4.6.3.2 CSV ファイルのアップロード



保存したCSVファイルを編集し、アップロードします。CSVファイル内のレコードにエラーがあった場合の処理条件を選択しCSVファイルを選び、一括処理ボタンをクリックします。

#### 4.6.4 一括処理状況

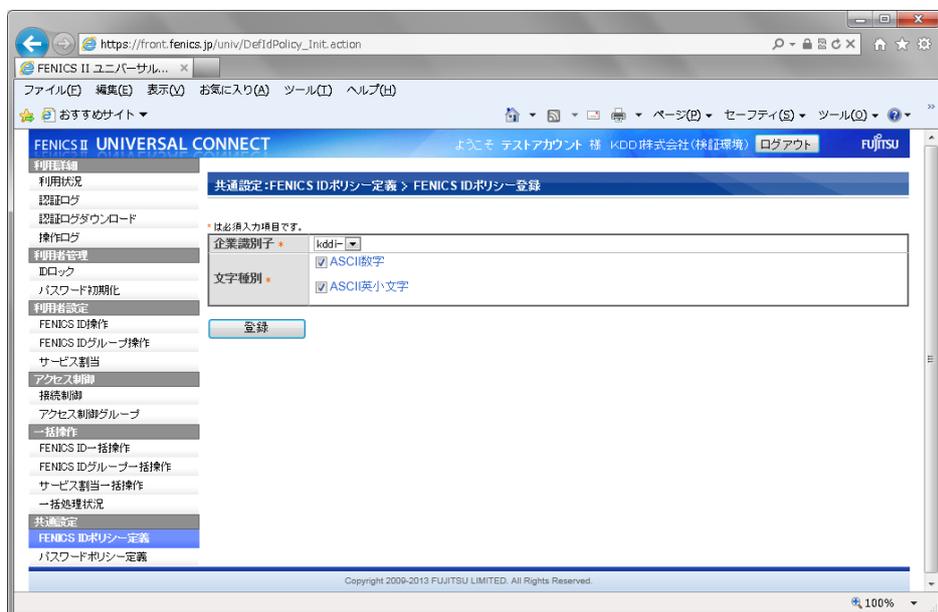


一括処理状況では、一括処理した内容(処理件数・失敗件数など)を確認することができます。

一括処理状況は、各一括処理項目の最終1回分が表示されます。

#### 4.7 共通設定

##### 4.7.1 FENICS ID ポリシー定義



FENICS ID 部に使用する文字種別を指定します。ASCII 文字にて数字のみ・英小文字のみ・数字+英小文字のパターンを指定することが可能です。

## 4.7.2 パスワードポリシー定義

項目	設定値
文字種別	<input checked="" type="checkbox"/> ASCII英大文字 <input checked="" type="checkbox"/> 記号
使用可能記号	#-@_() (使用可能記号: #@-()_)
必須文字種	<input type="checkbox"/> ASCII数字 <input type="checkbox"/> ASCII英小文字 <input type="checkbox"/> ASCII英大文字 <input type="checkbox"/> 記号
最小文字数	6
最大文字数	15
有効期間	90 日 <input type="checkbox"/> 無期限
パスワード有効期限切れ時の動作	<input checked="" type="checkbox"/> ユーザ WEB へのログインを許可
ロックまでの失敗回数	5 回 <input type="checkbox"/> 無制限
自動ロック解除までの待ち時間	分 <input checked="" type="checkbox"/> 無制限
履歴回数	3 回
変更禁止日数	0 日
初期パスワード桁数	8
初期パスワード使用文字	ACDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZacd(使用可能記号: #@-()_)
初期パスワード有効期間	30 日 <input type="checkbox"/> 無期限
管理者向け有効期限警告	14 日前から表示 <input type="checkbox"/> 表示しない
利用者向け有効期限警告	14 日前から表示 <input type="checkbox"/> 表示しない

パスワードポリシー定義では、ご利用者さまが設定するパスワードに関するルールを設定することが可能です。

※ 初期パスワードを管理者さまが手動で設定される場合は、本項で指定するパスワード文字列ルールは無視されます。

パスワードポリシーで定義可能なルールは以下の項目となります。

設定項目	内容
文字種別	パスワードで利用可能な文字種別を定義します。
使用可能記号	パスワードで利用可能な文字種別で記号を利用可とした場合に利用可能な記号を定義します。
必須文字種	パスワード設定時に必須文字種を定義します。文字種別で利用可能としている必要性があります。
最小文字数	パスワードの最小文字数を定義します。
最大文字数	パスワードの最大文字数を定義します。
有効期間	パスワードの有効期間を定義します。無期限とすることも可能です。
パスワード有効期限切れ時の動作	パスワード有効期限切れ時に管理者さまがパスワード変更を行うか、ご利用者さまが変更可能とするかを定義します。 ※ ユーザ Web へのログイン許可にチェックを入れるとご利用者さまがパスワード設定することが可能となります。
ロックまでの失敗回数	パスワード誤り時にロック掛けるまでの回数を定義します。
自動ロック解除までの待ち時間	ID ロックとなった場合にパスワード再設定を必須とするか、ロック解除までの待ち時間を定義します。
履歴回数	パスワード変更時に過去分と異なるパスワード設定を必須とする場合の履歴記録回数を定義します。

変更禁止日数	パスワードを連続して変更できない日数を定義します。
初期パスワードけた数	初期パスワードけた数を定義します。管理者さまが手動で設定される初期パスワードは本ルール適用外です。
初期パスワード使用文字	初期パスワード利用可能文字を定義します。管理者さまが手動で設定される初期パスワードは本ルール適用外です。
初期パスワード有効期間	初期パスワードでのアクセス可能な有効期間を定義します。
管理者向け有効期限警告	管理者ダッシュボードにてパスワード有効期限切れ間近の警告を出す閾値を設定します。
利用者向け有効期限警告	ご利用者さまのパスワード有効期限切れを間近の警告をユーザ Web 上に出す閾値を設定します。 ※「KDDI FRE」をご利用いただく上では、パスワード有効期限切れ警告は、ユーザ Web からしか確認ができません。

## 5 補足説明

### 5.1 一括操作用 CSV フォーマット

#### 5.1.1 FENICS ID 一括操作フォーマット

FENICS ID 一括操作フォーマット時の CSV フォーマットは以下の通りです。

1 行目:各項目名を表します。(必須項目)

2 行目以降個々のデータを入力する行となります。

※ フォーマットは、必ずダウンロード後のフォーマットをご利用ください。

※ update_flag	※ Prefix	※ user_label	init_password	id_group	access_code	start_date	end_date	comment1	comment2
M	kddi-	test01	kddi0077		平日		20181231		
A	kddi-	test02	kddi0077	test02	test01	20140115			
A	kddi-	test03	kddi0077	test03	test01	20131224			

本サービスにて利用する項目は、A 列～K 列までとなります。

【各カラム説明】

列番号	項目名	定義内容
A	※ update_flag [A:Add,M:modify,D:Delete]	行のデータに対する処理を定義します。 A=ID 追加 M=ID 変更 D= ID 削除 - =操作対象外 ※ 必須項目です。 ※ 半角英大文字で入力します。
B	※ Prefix	KDDI が指定する企業識別子を半角英大文字 4 文字+『-』で定義します。 ※ 必須項目です。 ※ 例 『kddi-』
C	※ user_label	利用者 ID を定義します。 ※ 必須項目です。
D	init_password	初期パスワードを定義します。
E	id_group	所属する FENICS ID グループを定義します。FENICS ID グループは、事前に登録されている必要があります。 空白の場合、デフォルト ID グループに所属することになります。
F	access_control_group	適用するアクセス制御グループを定義します。アクセス制御グループは事前に登録されている必要があります。
G	start_date[ex.20091201]	利用開始日を定義します。 yyyymmdd 形式で数値 8 けたで定義します。
H	end_date[ex.20091231]	利用終了日を定義します。 yyyymmdd 形式で数値 8 けたで定義します。
I	comment1	コメント記載欄です。
J	comment2	コメント記載欄です。
K	comment3	コメント記載欄です。
L 以降		利用しません。

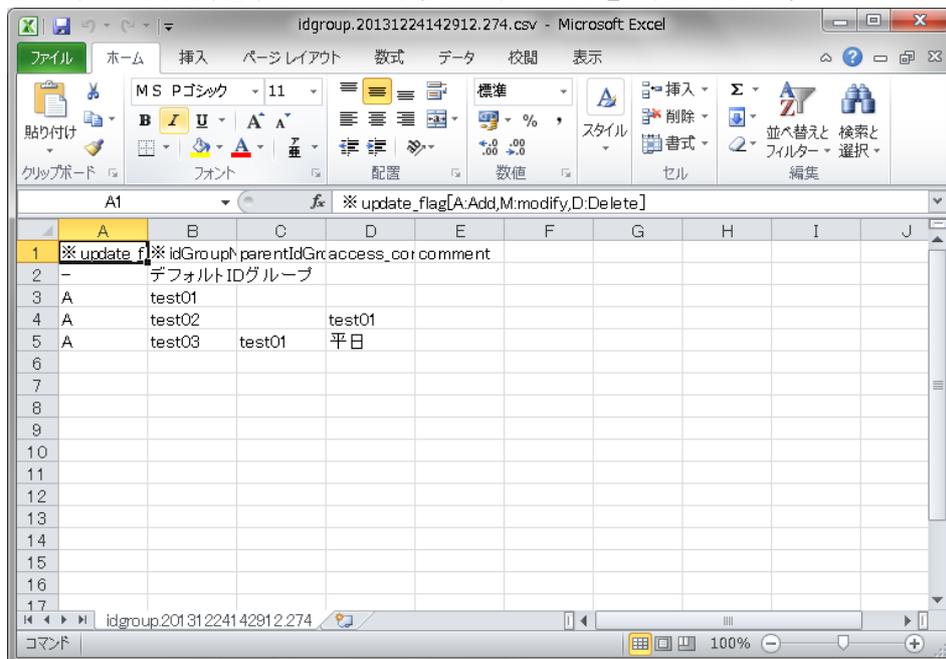
## 5.1.2 FENICS ID グループ一括操作フォーマット

FENICS ID グループ一括操作フォーマット時の CSV フォーマットは以下の通りです。

1 行目:各項目名を表します。(必須項目)

2 行目以降個々のデータを入力する行となります。

※ フォーマットは、必ずダウンロード後のフォーマットをご利用ください。



### 【各カラム説明】

列番号	項目名	定義内容
A	※ update_flag [A:Add,M:modify,D:Delete]	<p>行のデータに対する処理を定義します。</p> <p>A=IDグループ追加 M=IDグループ変更 D=IDグループ削除 =操作対象外</p> <p>※ 必須項目です。 ※ 半角英大文字で入力します。</p>
B	※ idGroupName	<p>FENICS ID グループ名を定義します。</p> <p>※ 必須項目です。</p>
C	parentIdGroup	FENICS ID グループの親グループ名を定義します。
D	access_control_group	適用するアクセス制御グループを定義します。アクセス制御グループは事前に登録されている必要があります。
E	comment	コメント記載欄です。

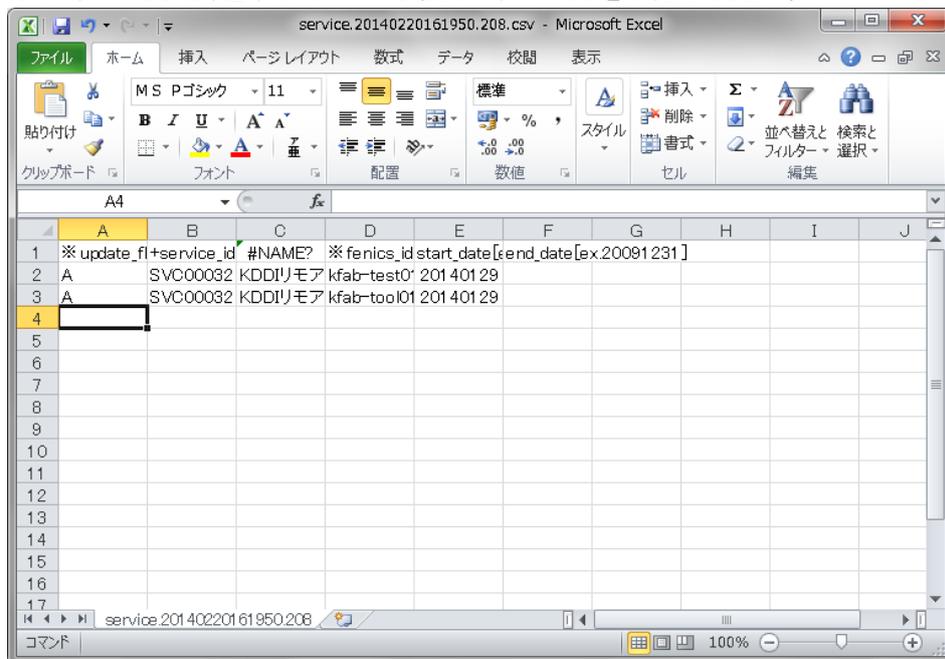
### 5.1.3 サービス割当一括操作フォーマット

FENICS ID グループ一括操作フォーマット時の CSV フォーマットは以下の通りです。

1 行目:各項目名を表します。(必須項目)

2 行目以降:個々のデータを入力する行となります。

※ フォーマットは、必ずダウンロード後のフォーマットをご利用ください。



#### 【各カラム説明】

列番号	項目名	定義内容
A	※ update_flag [A:Assign,M:Modify,D:release]	行のデータに対する処理を定義します。 A=IDアサイン M=IDアサイン変更 D= IDアサインの解除 -=操作対象外 ※ 必須項目です。 ※ 半角英大文字で入力します。
B	+service_id[ex.SVC00001]	サービス ID が定義されます。 ※ 変更不可です。
C	=+service_name	サービス名が定義されます。 ※ 変更不可です。
D	※ fenics_id	サービスを割り当てる FENICS ID を定義します。
E	start_date[ex.20091201]	利用開始日を定義します。 yyyymmdd 形式で数値 8 けたで定義します。
F	end_date[ex.20091231]	利用終了日を定義します。 yyyymmdd 形式で数値 8 けたで定義します。

## 5.2 認証ログメッセージ

認証ログにて表示される主なメッセージは以下の通りです。

表示	内容
成功	正常接続/切断処理が完了しました。
(注意)接続中にロックがかかれています	接続(通信)中に該当 ID にロック(管理者さまが手動ロック、あるいは、規定回数以上のパスワード連続誤りによる自動ロック)がかかった場合に表示されます。
(注意)初期パスワード有効期限が切れています	毎日 0 時過ぎに初期・変更済パスワードともに有効期限チェックが行なわれます。 日を跨いで通信している場合に、この有効期限チェックにより『有効期限切れ』と判定された場合、通信終了(切断)時にこのメッセージが表示されます。
(注意)パスワード有効期限が切れています	同上。
認証条件に不適合があり接続を拒否しました	パスワード以外の認証条件により接続許可されていない場合に表示されます。 ※ この場合、パスワード連続誤りの対象になりません。
パスワードが間違っています	パスワードを間違えた場合に表示されます。パスワード連続誤りの対象となります。
自動アカウントロック中です	パスワード連続間違いにより接続不可状態になっています。
アカウントロックされているため接続を拒否しました	左記内容となります。
初期パスワードの有効期限が切れています	初期パスワード(初期化されたパスワード含む)の有効期限が切れた場合に出力されます。 ユーザWEBでのパスワード変更(期限切れでもユーザWEBアクセスを許可している場合)、あるいは、管理者さまによる初期化処理を行なうまで、接続に失敗し続けます。
パスワードの有効期限が切れています	パスワード(≠初期パスワード)の有効期限が切れた場合に出力されます。 ユーザWEBでのパスワード変更(期限切れでもユーザWEBアクセスを許可している場合)、あるいは、管理者さまによる初期化処理を行なうまで、接続に失敗し続けます。

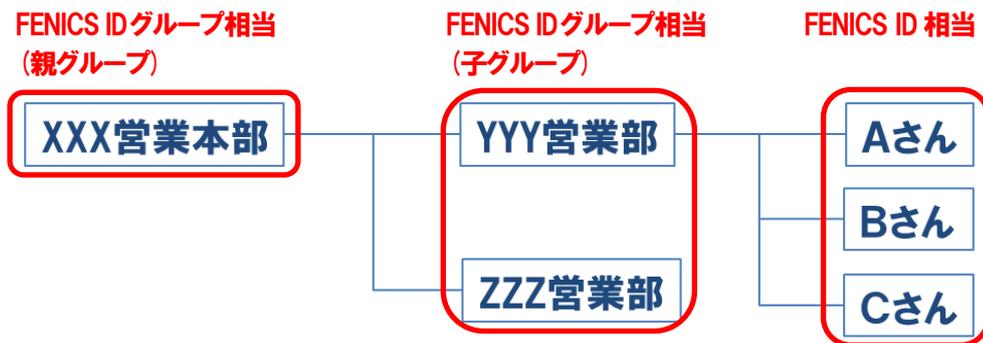
その他不明メッセージが表示された場合、KDDI までお問い合わせください。

### 5.3 ID/グループ階層構造

高機能 RADIUS 認証代行では、登録いただく FENICS ID をグルーピングする FENICS ID グループ機能を有します。

FENICS ID グループは、さらに親子関係を作ることができ、組織体系に合わせた ID/グループ管理が可能となります。

【イメージ図】

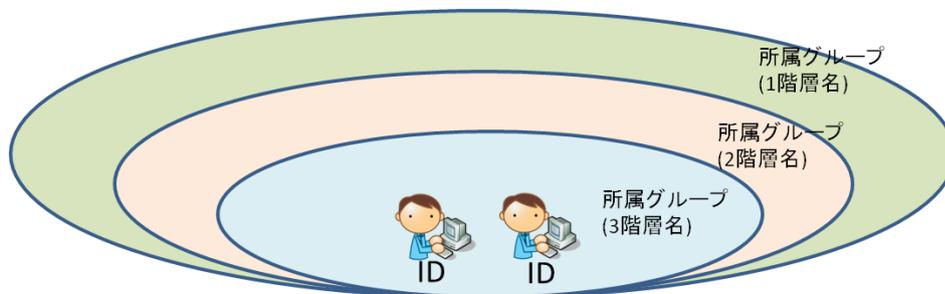


管理者さま作成の FENICS ID グループ以外に初期段階で『デフォルト ID グループ』が存在しています。

#### 5.3.1 階層構造の上限

グループの階層構造は、3 階層までが作成可能です。

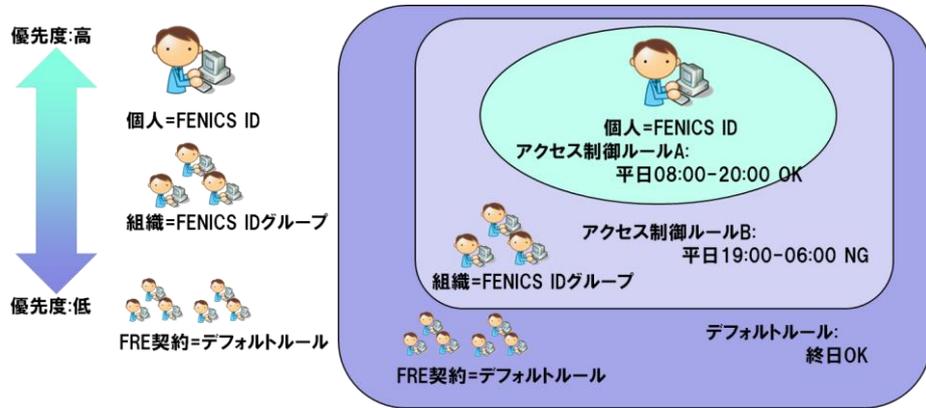
※ 4 階層の構成は設定できません。



### 5.3.2 階層構造時のアクセス制御

階層構造を構成し、アクセス制御ルールを設定した場合制御ルールの優先度を考慮する必要があります。

ルール優先度は以下のイメージとなります。



- ・ FENICS ID グループに所属する個人 ID に対して、ルールが割り当てられている場合個人ルールが最優先
- ・ 個人 ID にルール割り当てがなく、組織(FENICS ID グループ)にルールが割り当てられている場合、組織ルールが適用
- ・ FENICS グループに所属しない、ルール割り当てがない個人 ID は、デフォルトルール(=制御無)が適用

※ 各アクセス制御ルールには、『設定条件以外に合致する場合、すべて拒否』ルールがあります。

FENICS ID に対してアクセス制御ルールを適用した場合、所属する FENICS ID グループに適用されているアクセス制御ルールは参照されません。



## 改版履歴

2014年 3月 17日	Ver1.0リリース
2014年 4月 7日	Ver1.1リリース 一部文言・タイトル修正
2014年 8月 15日	Ver1.2 リリース 開通時の案内方法について追記
2016年 11月 16日	Ver1.3 開通案内メールサンプルの件名追加
2017年 4月 28日	Ver1.4 ブラウザのバージョン改定
2018年 7月 1日	Ver1.5 章番号訂正
2018年 11月 7日	Ver1.6 FENICS ポータルへのリニューアルに伴う改定